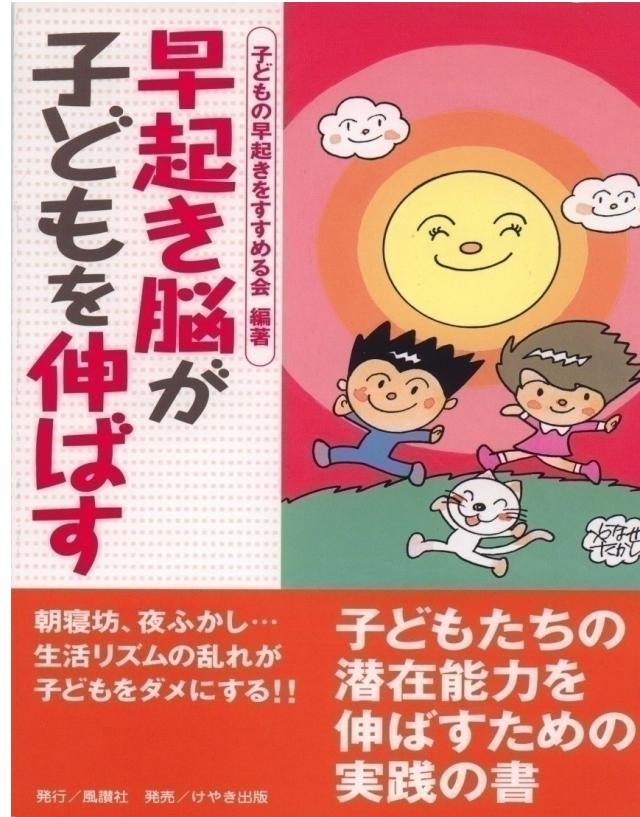


## 睡眠でしっかり休養 ～いい加減のススメ～

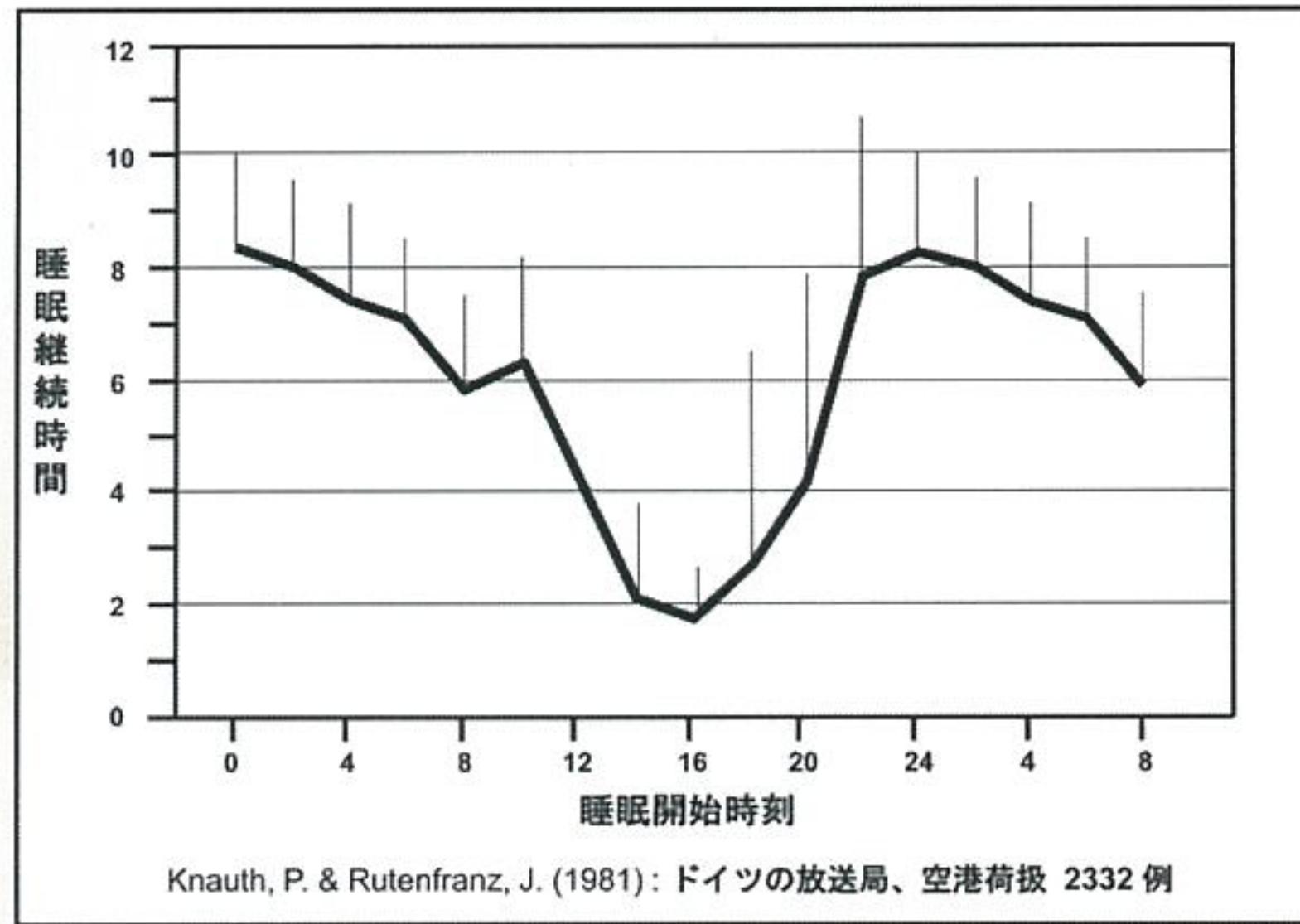
健康ちば推進県民大会  
目指そう！元気ちば！

2019月11月17日



公益社団法人地域医療振興協会  
東京ベイ浦安市川医療センター  
子どもの早起きをすすめる会発起人  
日本子ども健康科学会理事  
神山 潤

昨夜あなたは何時に寝ましたか？



ヒトは昼間は寝にくい昼行性の動物！夜行性じゃない！

図5-1 日本人（10歳以上）の平日の睡眠時間と  
22時以降に起きている人の推移



NHK国民生活時間調査、総務省「社会生活基本調査」より作図

夜ふかしになると睡眠時間が減ってしまう。  
だからヒトは昼間は寝にくい昼行性の動物！夜行性じゃない！

昨夜あなたは何時間寝ましたか？

分

560

# 世界各国の睡眠時間

2018OECD発表

540

520

500

480

460

440

420

Japan

Korea

Mexico

Denmark

Norway

Ireland

Austria

Germany

Slovenia

OECD 28

Portugal

Netherlands

UK

Finland

Sweden

Latvia

Australia

France

Italy

Poland

Spain

Greece

Belgium

Canada

USA

New Zealand

India

Turkey

Estonia

China

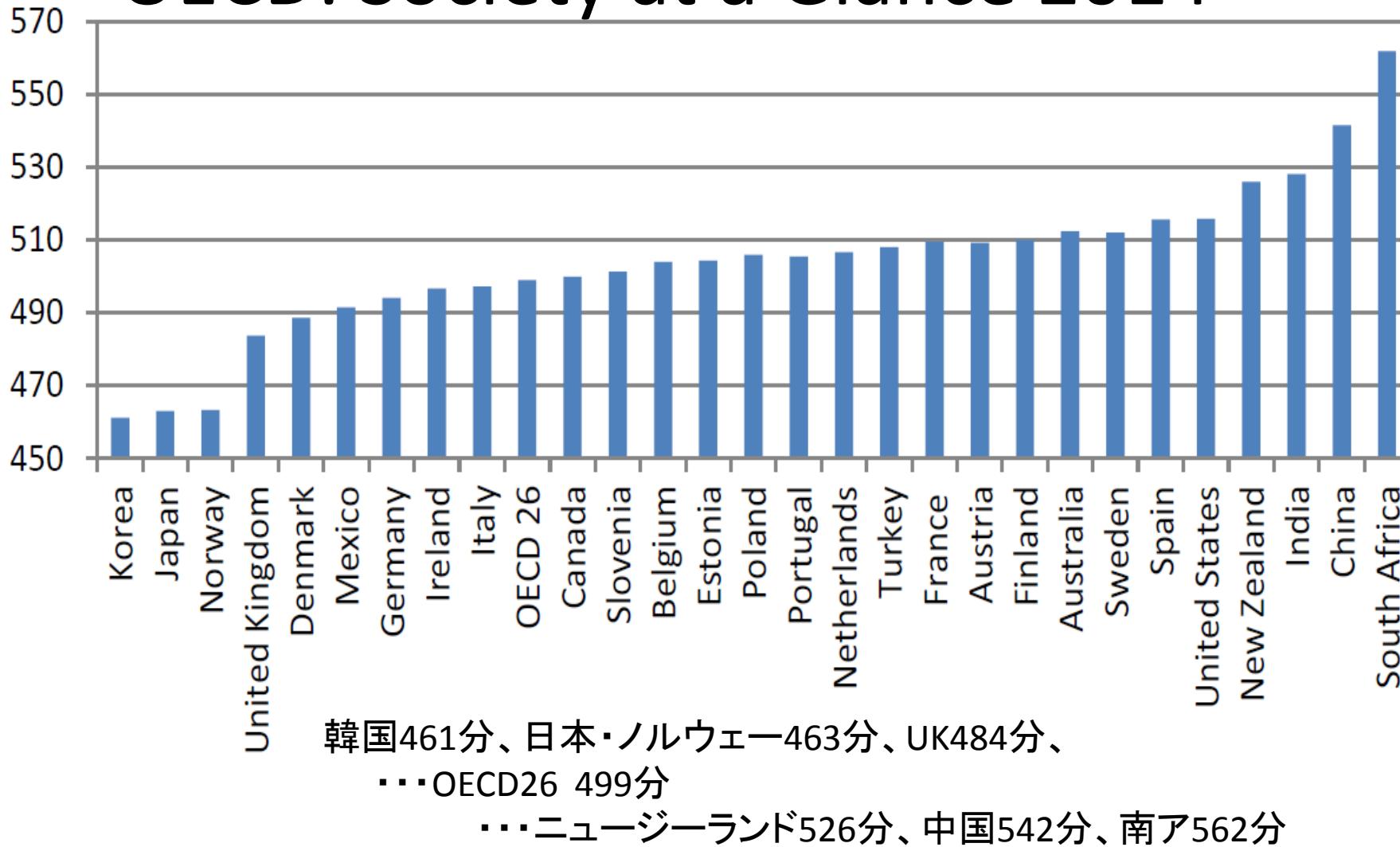
South Africa

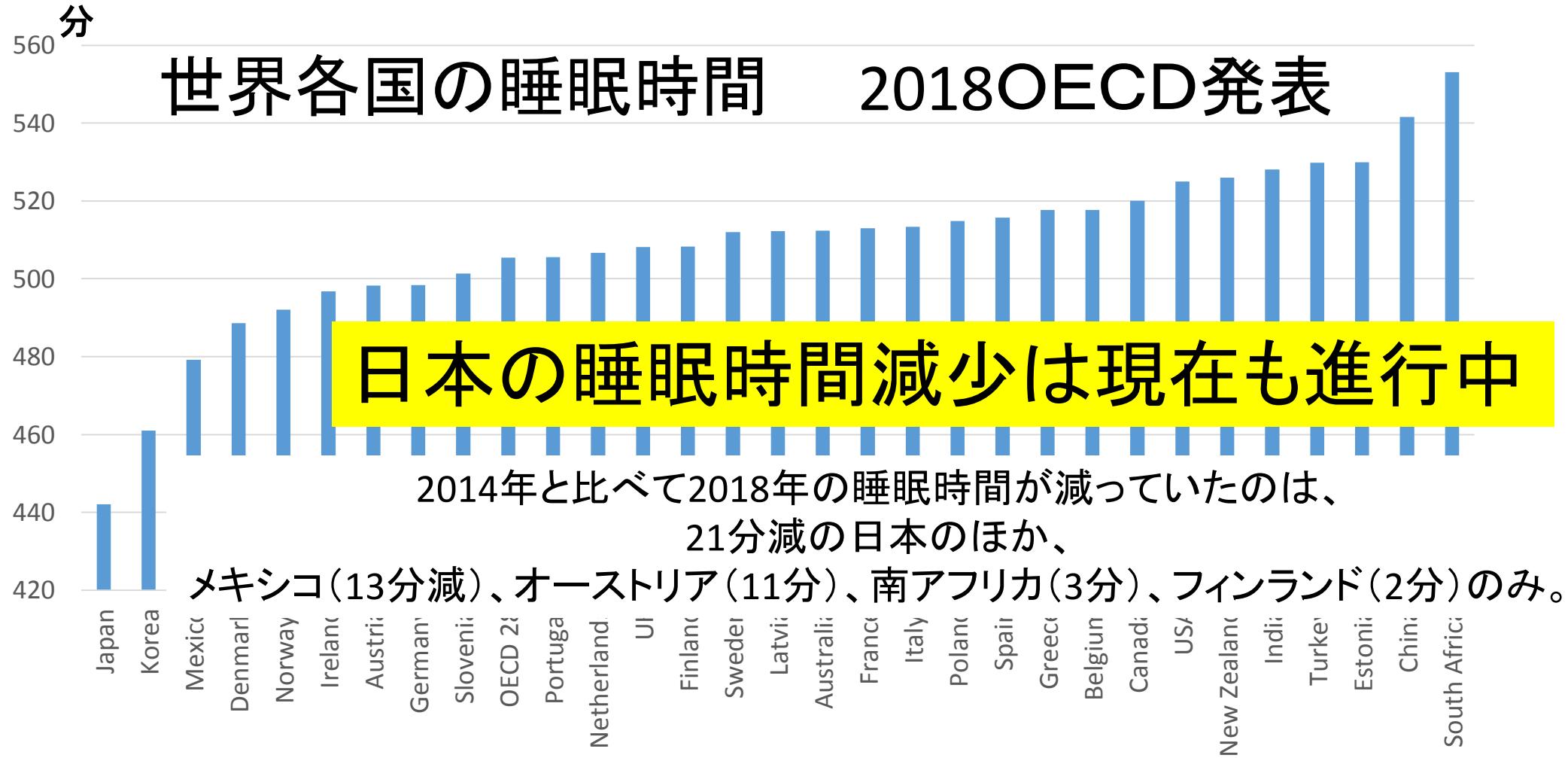
日本442分(男性448分、女性435分)、韓国461分、

OECD平均505分(男性502分、女性510分)

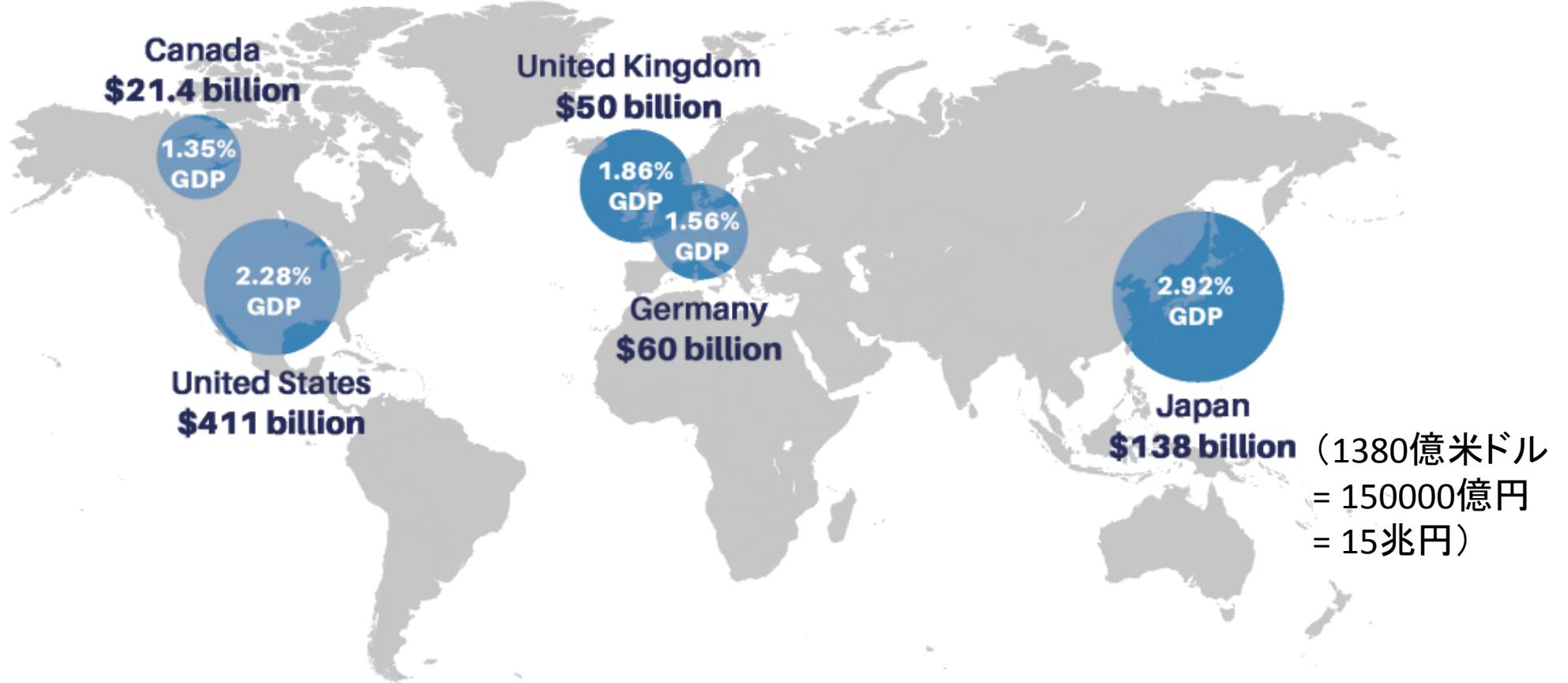
米国525分、中国542分、南アフリカ553分

# OECD: Society at a Glance 2014





日本442分(←463分)、韓国461分(←461分)、…ノルウェー(492分←461分)…  
…OECD平均505分(男性502分、女性510分)  
…米国525分、中国542分、南アフリカ553分



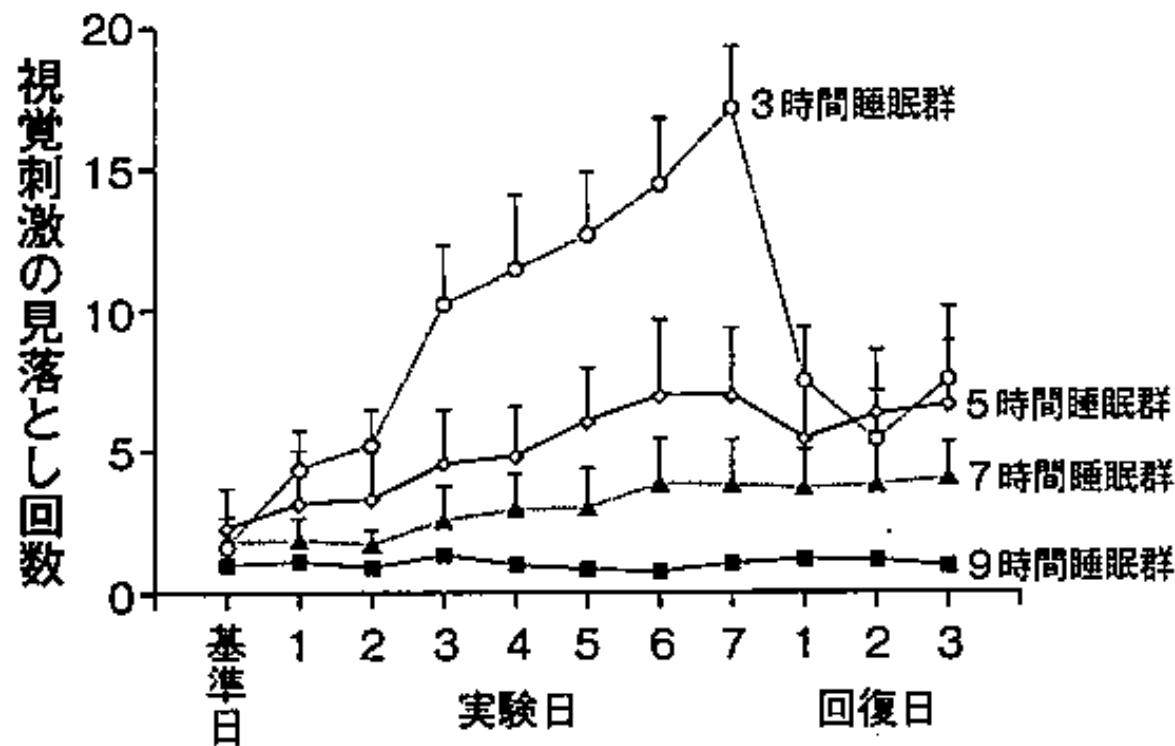
Map showing economic costs of insufficient sleep across five  
OECD countries

Jess Plumridge/RAND Europe

睡眠不足に伴う経済的損失を示す図

<https://www.rand.org/randeurope/research/projects/the-value-of-the-sleep-economy.html>

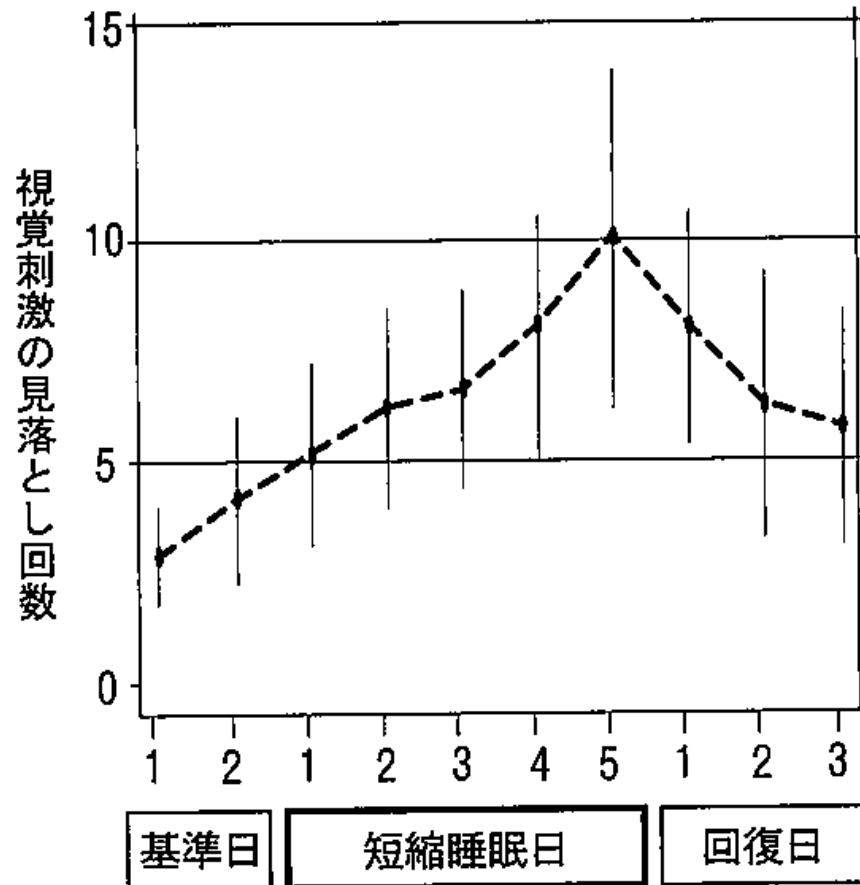
図4 短縮睡眠の作業能力に及ぼす蓄積的な影響<sup>6)</sup>



基準日(睡眠8時間)、実験日(各条件の睡眠時間)、回復日(睡眠8時間)。縦軸は視覚刺激が示されてから0.5秒たっても反応できなかった(見落とし)回数を表す

Belenkyら、2003

図5 短縮睡眠の前中後の作業能力<sup>6)</sup>

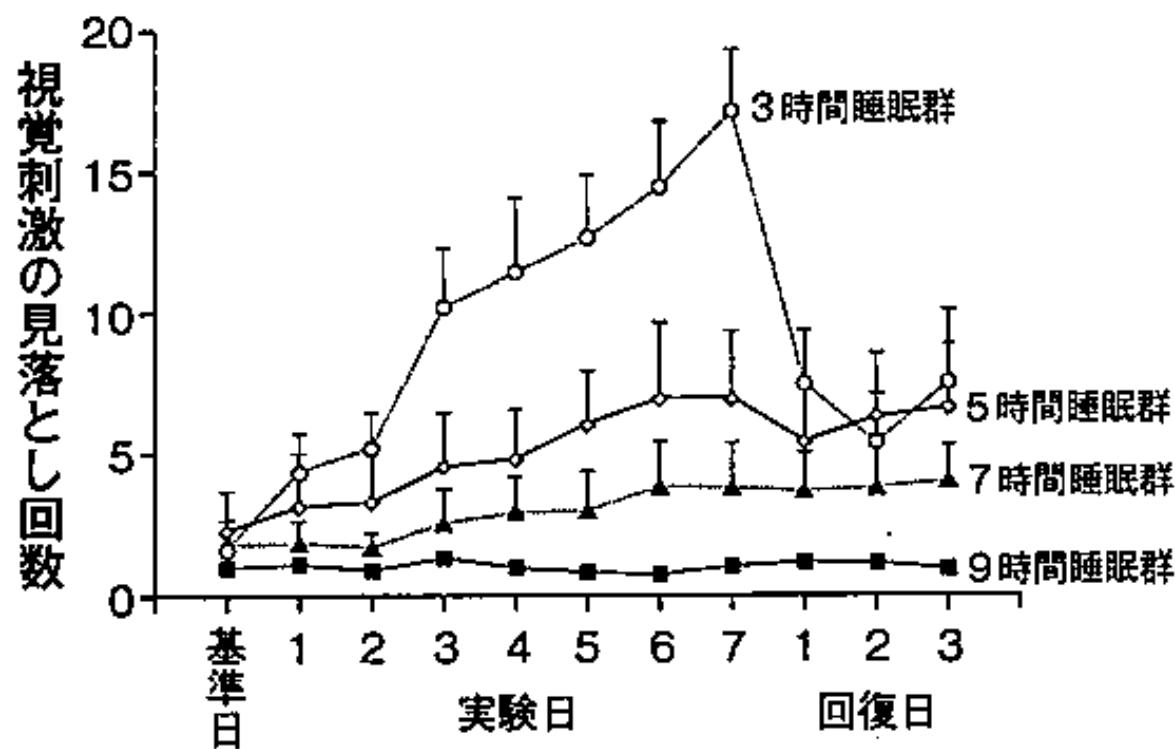


基準日(睡眠8時間)、短縮睡眠日(睡眠4時間)、回復日(睡眠8時間)

Axelssonら、2008

# 1. 寝る間を惜しんで仕事をしても 成果はあがりません。

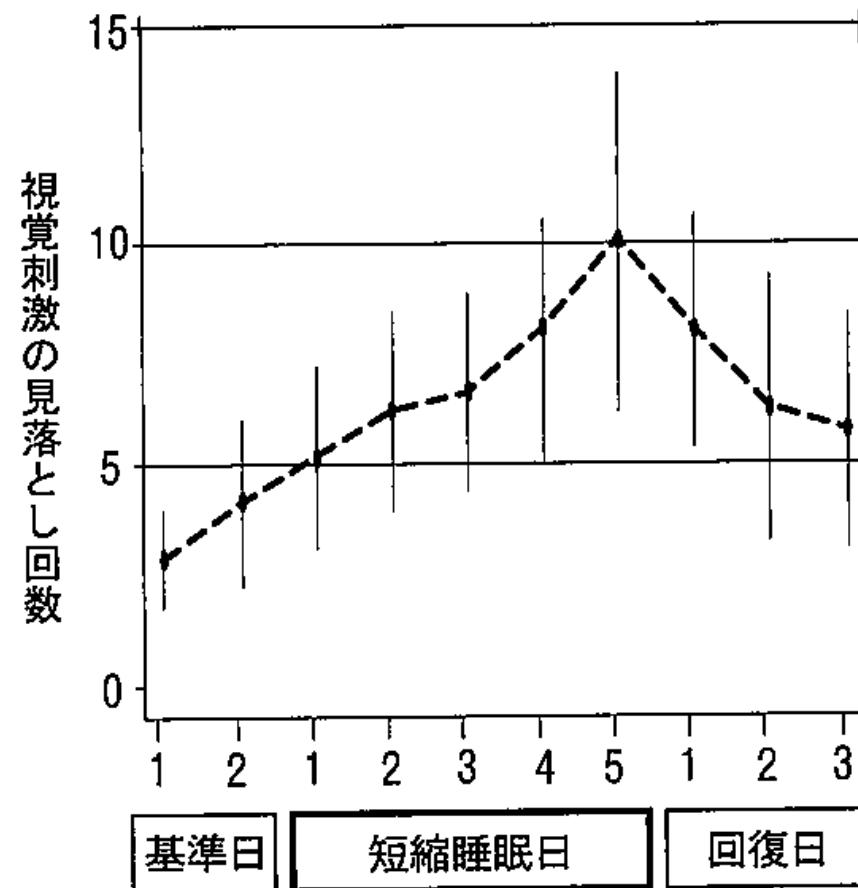
図4 短縮睡眠の作業能力に及ぼす蓄積的な影響<sup>6)</sup>



基準日(睡眠 8 時間)、実験日(各条件の睡眠時間)、回復日(睡眠 8 時間)。縦軸は視覚刺激が示されてから0.5秒たっても反応できなかった(見落とし)回数を表す

Belenkyら、2003

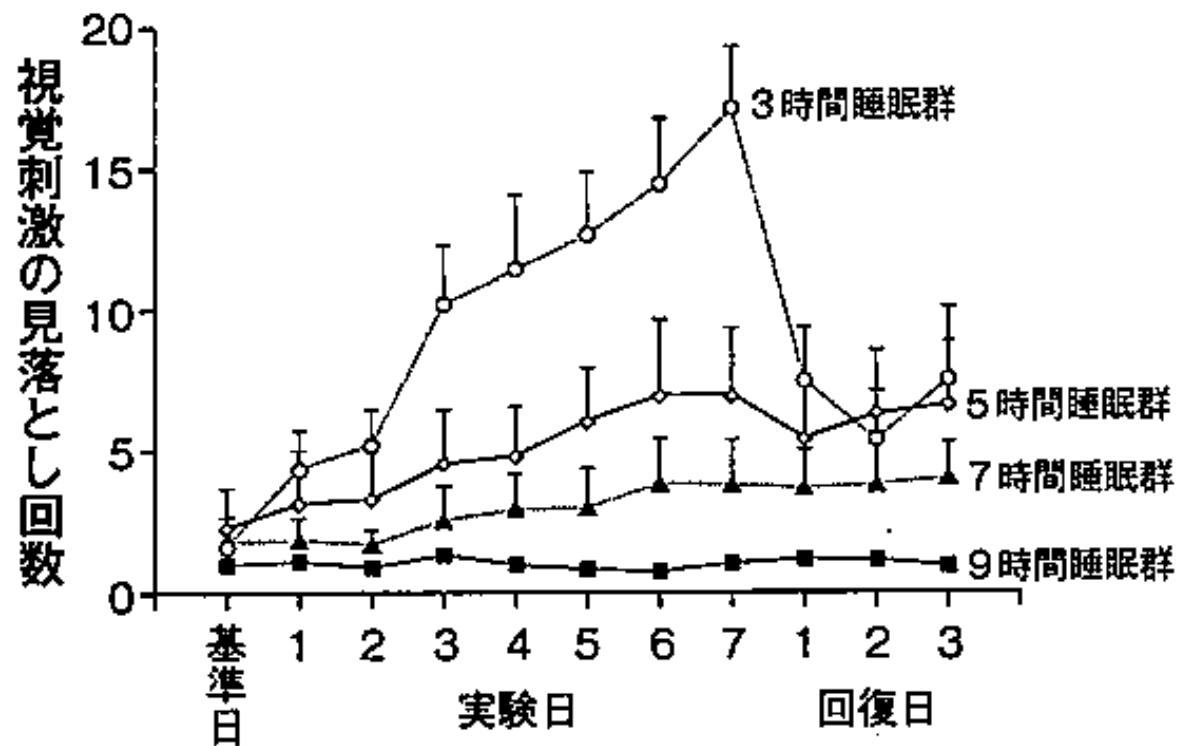
図5 短縮睡眠の前中後の作業能力<sup>6)</sup>



基準日(睡眠 8 時間)、短縮睡眠日(睡眠 4 時間)、回復日(睡眠 8 時間)  
Axelssonら、2008

## 2. 寝だめはきかない。借眠がまずい。

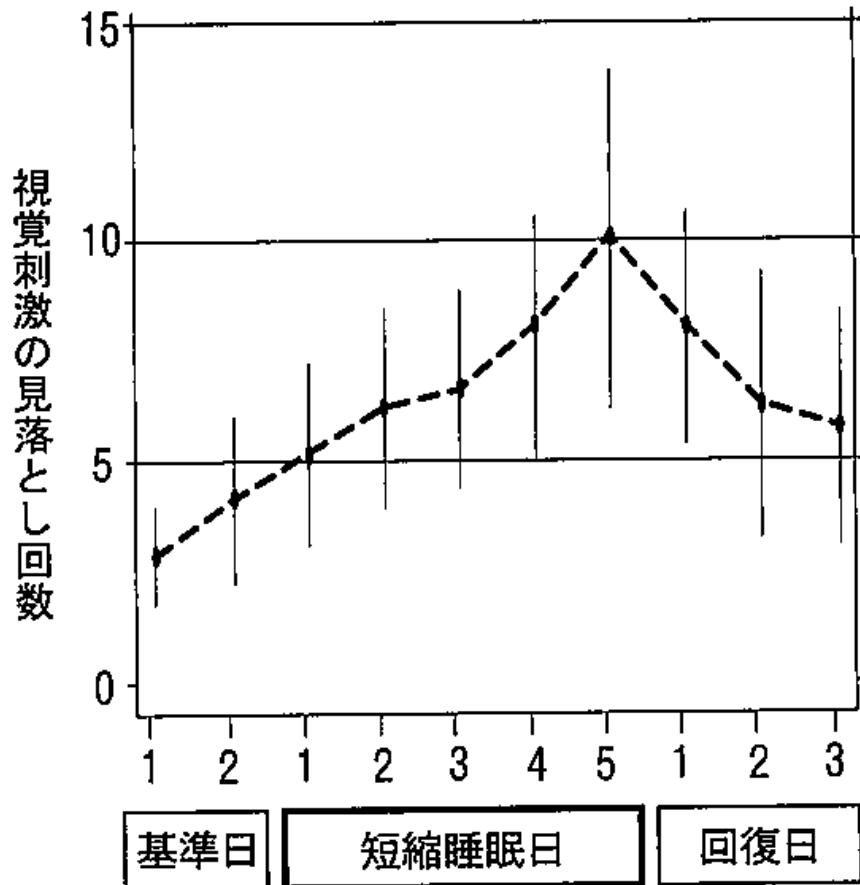
図4 短縮睡眠の作業能力に及ぼす蓄積的な影響<sup>6)</sup>



基準日(睡眠 8 時間)、実験日(各条件の睡眠時間)、回復日(睡眠 8 時間)。縦軸は視覚刺激が示されてから0.5秒たっても反応できなかった(見落とし)回数を表す

Belenkyら、2003

図5 短縮睡眠の前中後の作業能力<sup>6)</sup>



基準日(睡眠 8 時間)、短縮睡眠日(睡眠 4 時間)、回復日(睡眠 8 時間)

Axelssonら、2008

# 借眠の返済期間

普段連日平均7.5時間寝ていた方8名。  
連日14時間ベッドで横になることを強制。

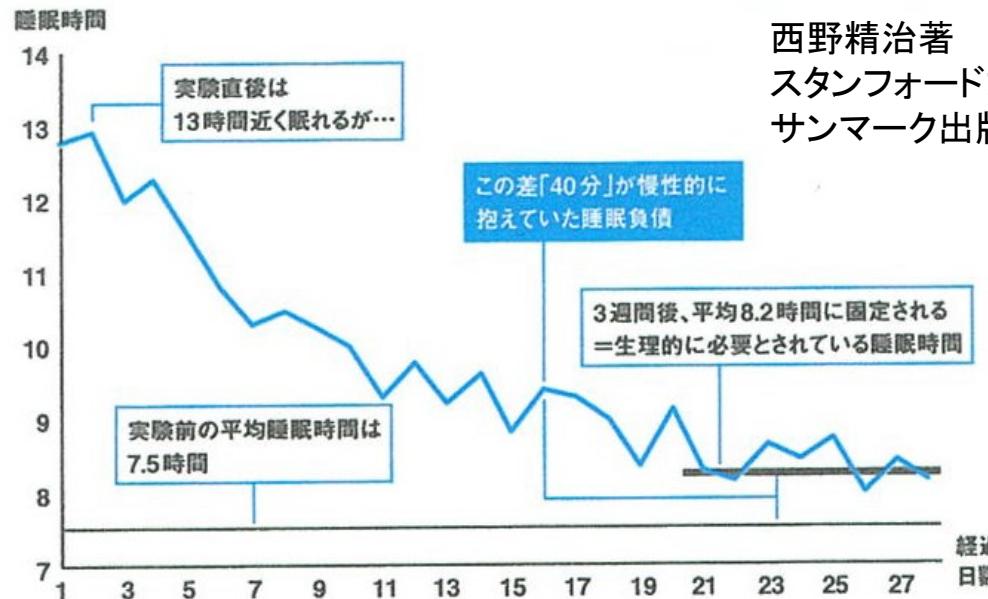
初日は8人平均で何時間寝たと思いますか？

1週間後には何時間寝たと思いますか？

# 借眠の返済期間

- 普段連日平均7.5時間寝ていた方8名。
- 連日14時間ベッドで横になることを強制。

図4 「14時間連続」ベッドに入るとどうなる?



- 実験初日 13時間眠った。
  - その後睡眠時間は減り、1週間後には睡眠時間は9-10時間に。
  - 実験開始3週間で睡眠時間は8.2時間で固定。これが必要な睡眠時間であろう。
  - つまりこの方は期間は不明だが $8.2 - 7.5 = 0.7$ 時間(42分)の睡眠不足が連日あった。
  - そしてこの睡眠不足を解消するのに3週間かかった、といえる。
- Barbato G<sup>1</sup>, Barker C, Bender C, Giesen HA, Wehr TA. Extended sleep in humans in 14 hour nights (LD 10:14): relationship between REM density and spontaneous awakening. *Electroencephalogr Clin Neurophysiol.* 1994 Apr;90(4):291-7.

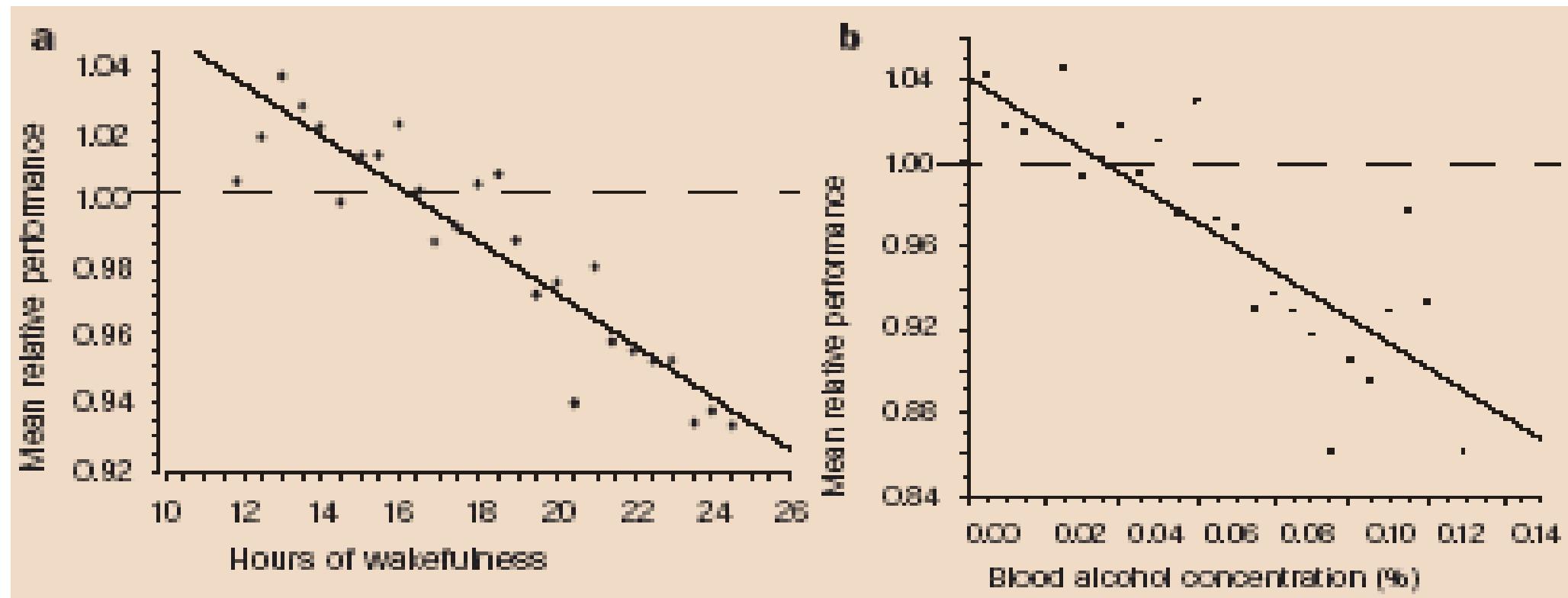
# 睡眠不足症候群では、

- ・ 正常な覚醒状態を維持するために必要な夜間の睡眠をとることができず眠気が生じる。
- ・ 患者さん自身は睡眠不足にあることを自覚していない。
- ・ 症状としては攻撃性の高まり、注意や集中力、意欲の低下、疲労、落着きのなさ、協調不全、倦怠、食欲不振、胃腸障害などが生じ、その結果さらに不安や抑うつが生じる場合もある
- ・

# Fatigue, alcohol and performance impairment

NATURE | VOL 388 | 17 JULY 1997

Dawson A, & Reid K. p.235

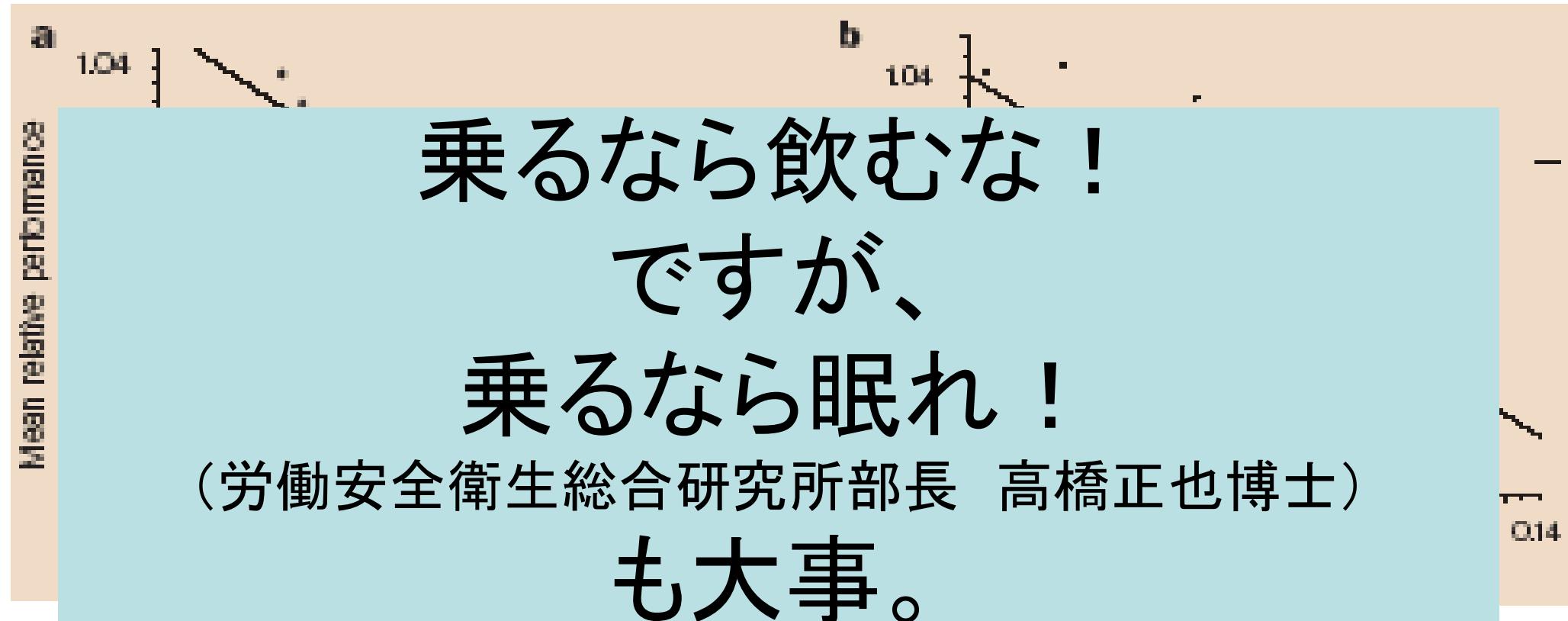


**Figure 1** Scatter plot and linear regression of mean relative performance levels against **a**, time, between the tenth and twenty-sixth hour of sustained wakefulness ( $F_{1,24}=132.9$ ,  $P<0.05$ ,  $R^2=0.92$ ); and **b**, blood alcohol concentrations up to 0.13%, ( $F_{1,24}=54.4$ ,  $P<0.05$ ,  $R^2=0.69$ ).

# Fatigue, alcohol and performance impairment

NATURE | VOL 388 | 17 JULY 1997

Dawson A, & Reid K. p.235



relative performance levels against a, time, between the tenth and twenty-sixth hour of sustained wakefulness ( $F_{1,24}=132.9$ ,  $P<0.05$ ,  $R^2=0.92$ ); and b, blood alcohol concentrations up to 0.13% ( $F_{1,24}=54.4$ ,  $P<0.05$ ,  $R^2=0.69$ ).

# 2時間の睡眠不足、自動車事故のリスク倍増 米研究

2016.12.07 Wed posted at 12:24 JST

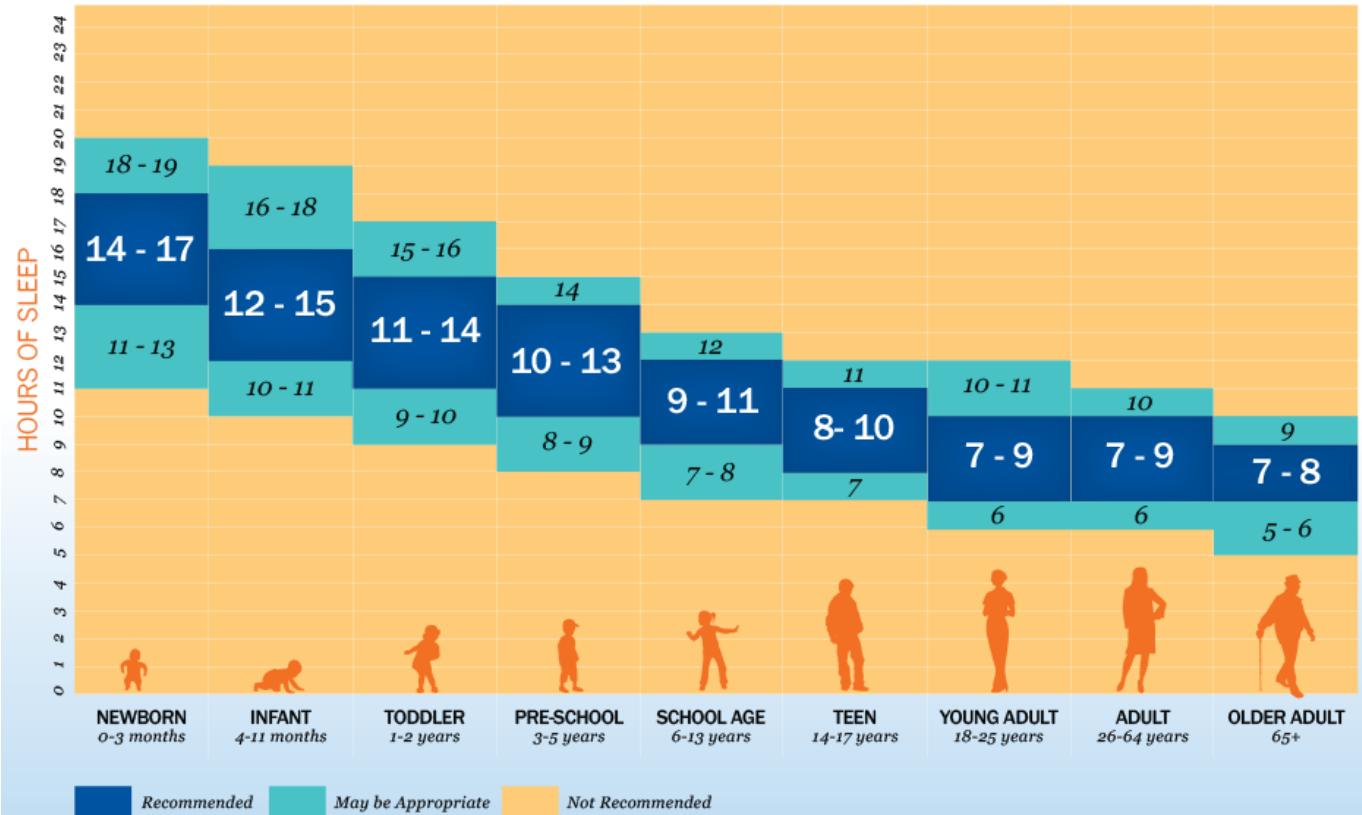
## 1～2時間の 「睡眠不足」で 事故リスクが倍に

睡眠不足の状態で運転すると交通事故の危険性が高まるることはよく知られているが、推奨される睡眠時間を1～2時間下回っただけで事故のリスクがほぼ倍増することが7日までに分かった。



米高速道路交通安全局（NHTSA）が2005～07年、午前6時から深夜0時までの時間帯に発生した交通事故4571件の原因について、ドライバー7234人を対象に実施した調査のデータを、全米自動車協会（AAA）交通安全財団が改めて分析した。事故前の24時間にドライバーがどれだけ睡眠を取っていたかによって分類したところ、適切な睡眠時間とされている7時間超に比べて、4時間未満しか眠っていないと事故発生率は11.5倍、4～5時間だと4.3倍に跳ね上がった。さらに5～6時間眠っていても事故は1.9倍、6～7時間で1.3倍に増えることが分かった。

# SLEEP DURATION RECOMMENDATIONS



[SLEEPFOUNDATION.ORG](http://SLEEPFOUNDATION.ORG) | [SLEEP.ORG](http://SLEEP.ORG)

Hirshkowitz M, The National Sleep Foundation's sleep time duration recommendations: methodology and results summary, *Sleep Health* (2015),  
<http://dx.doi.org/10.1016/j.slehd.2014.12.010>

身体は自分の意志では  
どうにもコントロールできません。

徒競走のスタートラインに並ぶと  
心臓がどきどきするのはどうしてでしょう？

あなたが心臓に「動け」と命令したから  
心臓がどきどきしたのではありません。

ほかにどんな例がありますか？

自律神経が心と身体の状態を調べて、  
うまい具合に調整するからです。

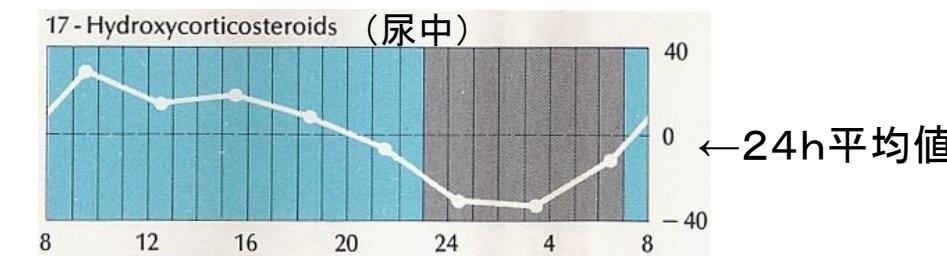
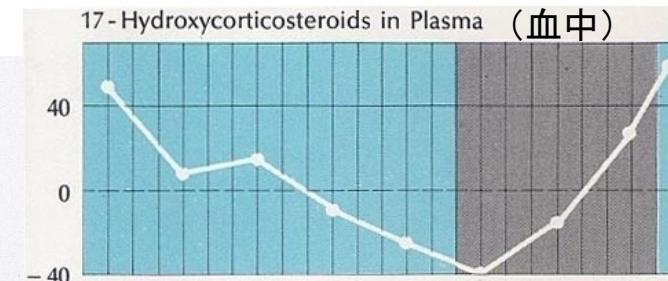
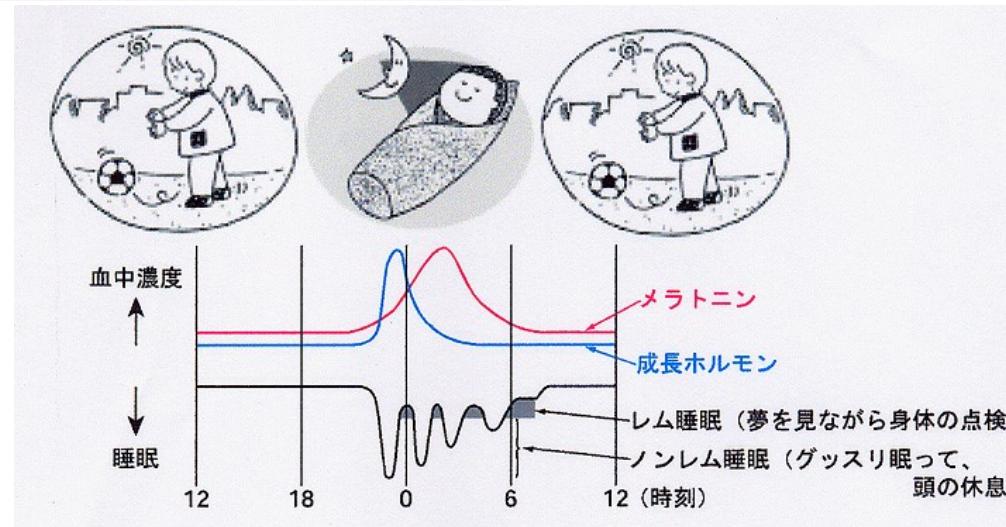
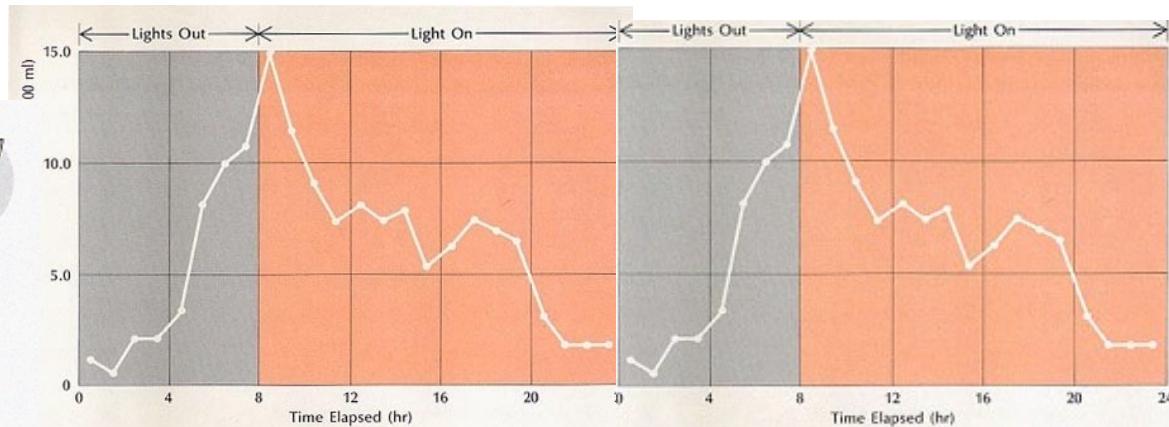
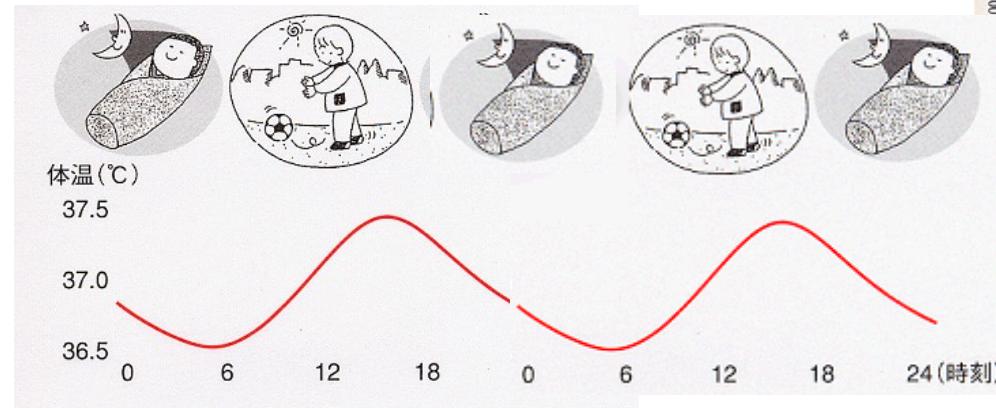
ヒトは24時間いつも同じに動いているロボットではない。

自律神経には  
昼間に働く交感神経と、夜に働く副交感神経とがあります。

|    | 昼間働く <b>交感神経</b> | 夜働く <b>副交感神経</b> |
|----|------------------|------------------|
| 心臓 | どきどき             | ゆっくり             |
| 血液 | 脳や筋肉             | 腎臓や消化器           |
| 黒目 | 拡大               | 縮小               |

ヒトは24時間いつも同じに動いているロボットではないのです。

# 様々な概日リズム(睡眠・覚醒、体温、ホルモン)の相互関係

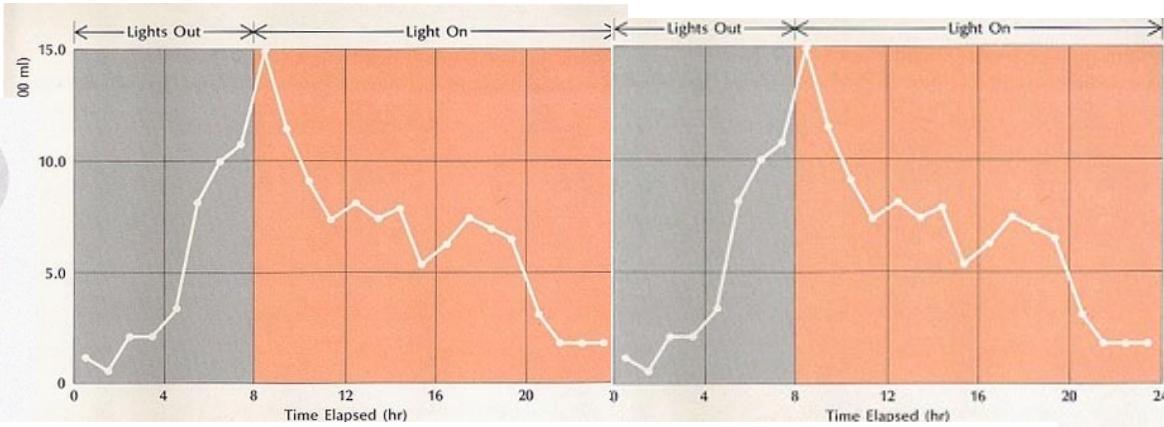
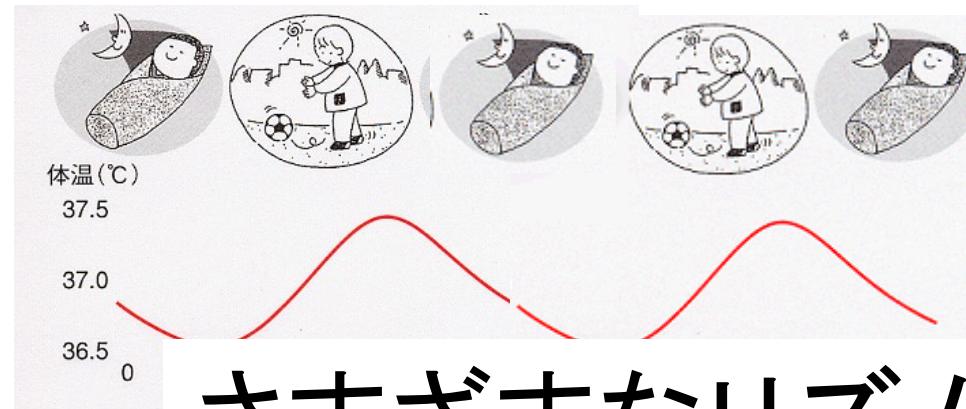


朝の光で周期24時間10分の生体時計は  
毎日周期24時間にリセット

コルチコステロイドの日内変動

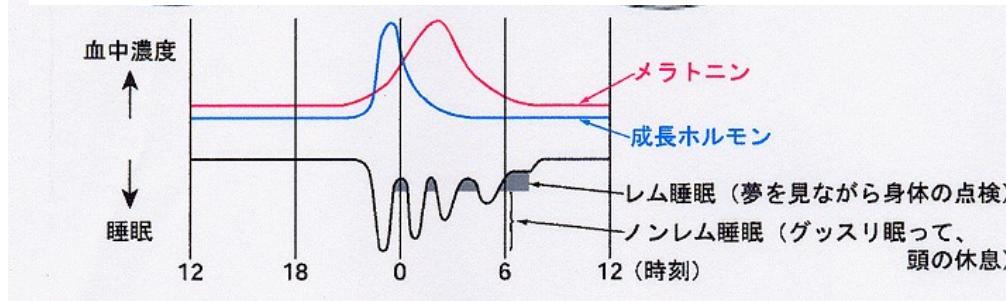
朝高く、夕方には低くなるホルモン

# 様々な概日リズム(睡眠・覚醒、体温、ホルモン)の相互関係

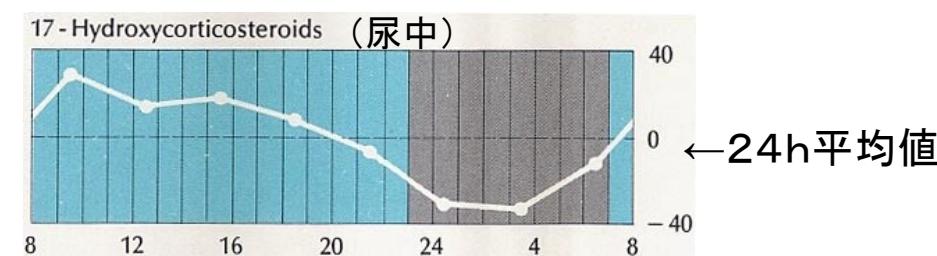


さまざまなリズムを調節しているのが  
生体時計 です。

匀値



朝の光で周期24時間10分の生体時計は  
毎日周期24時間にリセット

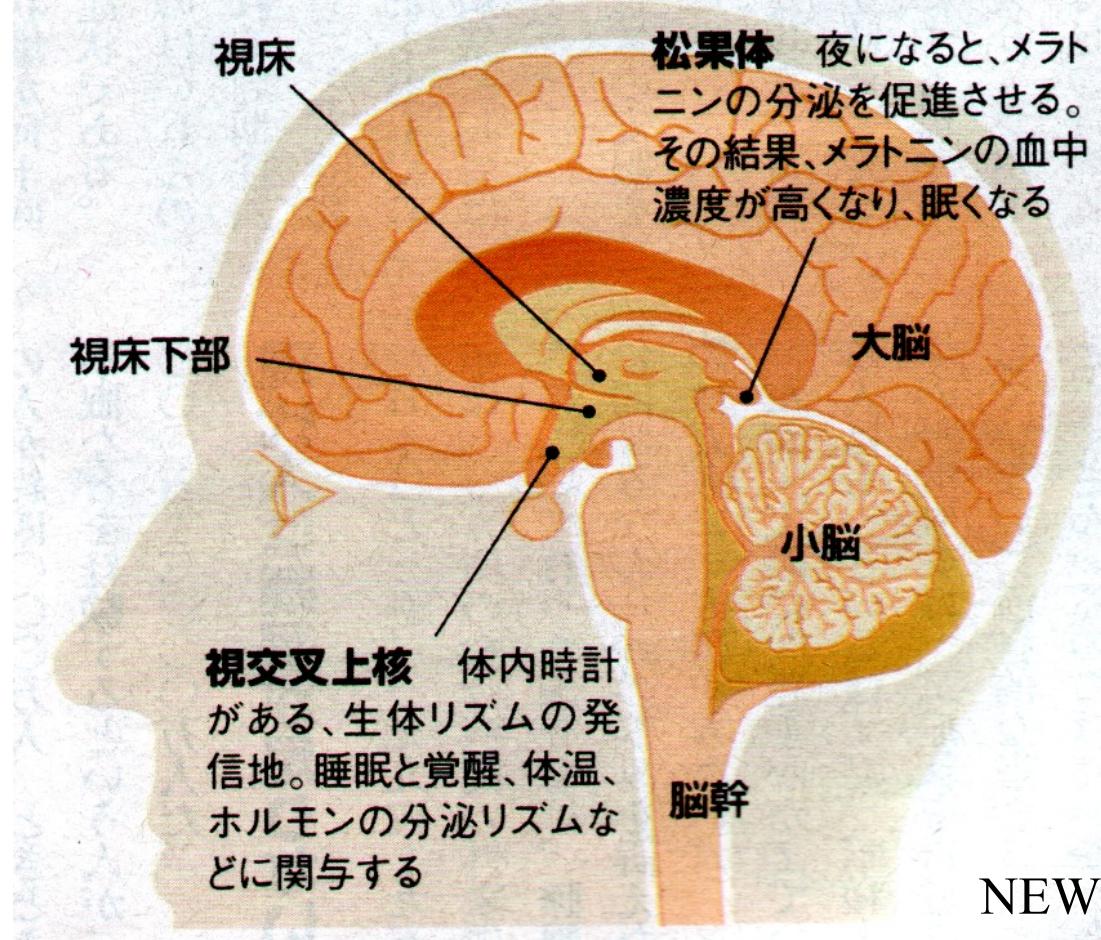


コルチコステロイドの日内変動

朝高く、夕方には低くなるホルモン

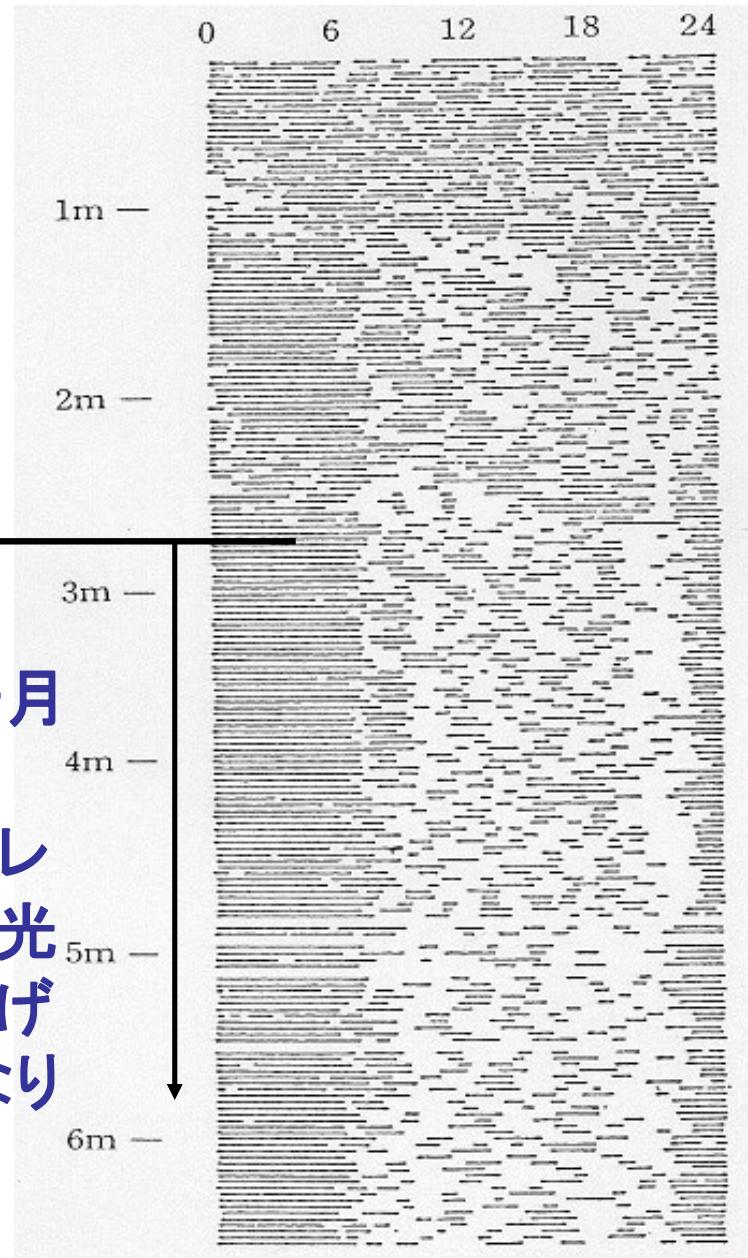
# 「目覚まし時計」は脳にある

人間の生体リズムをコントロールする体内時計は、1日約25時間のサイクルになっている。そのため脳の視交叉上核が毎朝、24時間10分の光を視覚で認識することによって生体リズムを1日24時間に調整している。



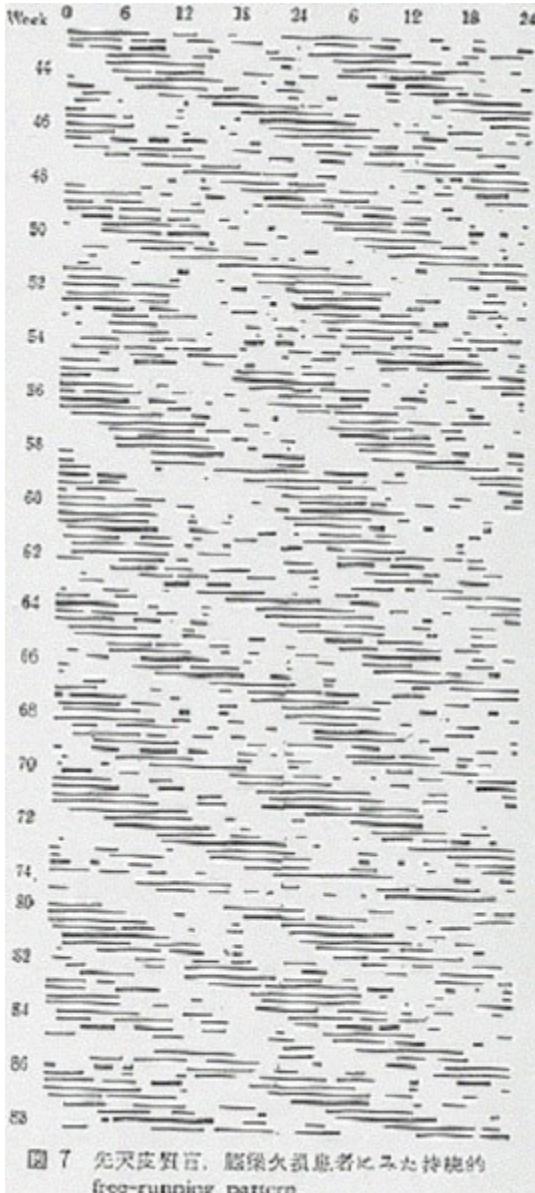
NEWSWEEK 1998. 9. 30

生後  
3-4ヶ月  
以降  
このズレ  
は朝の光  
のおかげ  
でなくなり  
ます。



瀬川昌也。小児医学、1987、No.5。

生体  
リズムが  
毎日  
少しづつ  
遅く  
ずれます  
(フリー・ラン)。  
生体時計が自由  
(フリー)に  
活動(ラン)する。  
このズレは  
生体時計  
と  
地球の周期  
との差です。



瀬川昌也。神経進歩、1985、No.1

図 7 先天皮質盲、脳癡疾患者にみた持続的  
free-running pattern.

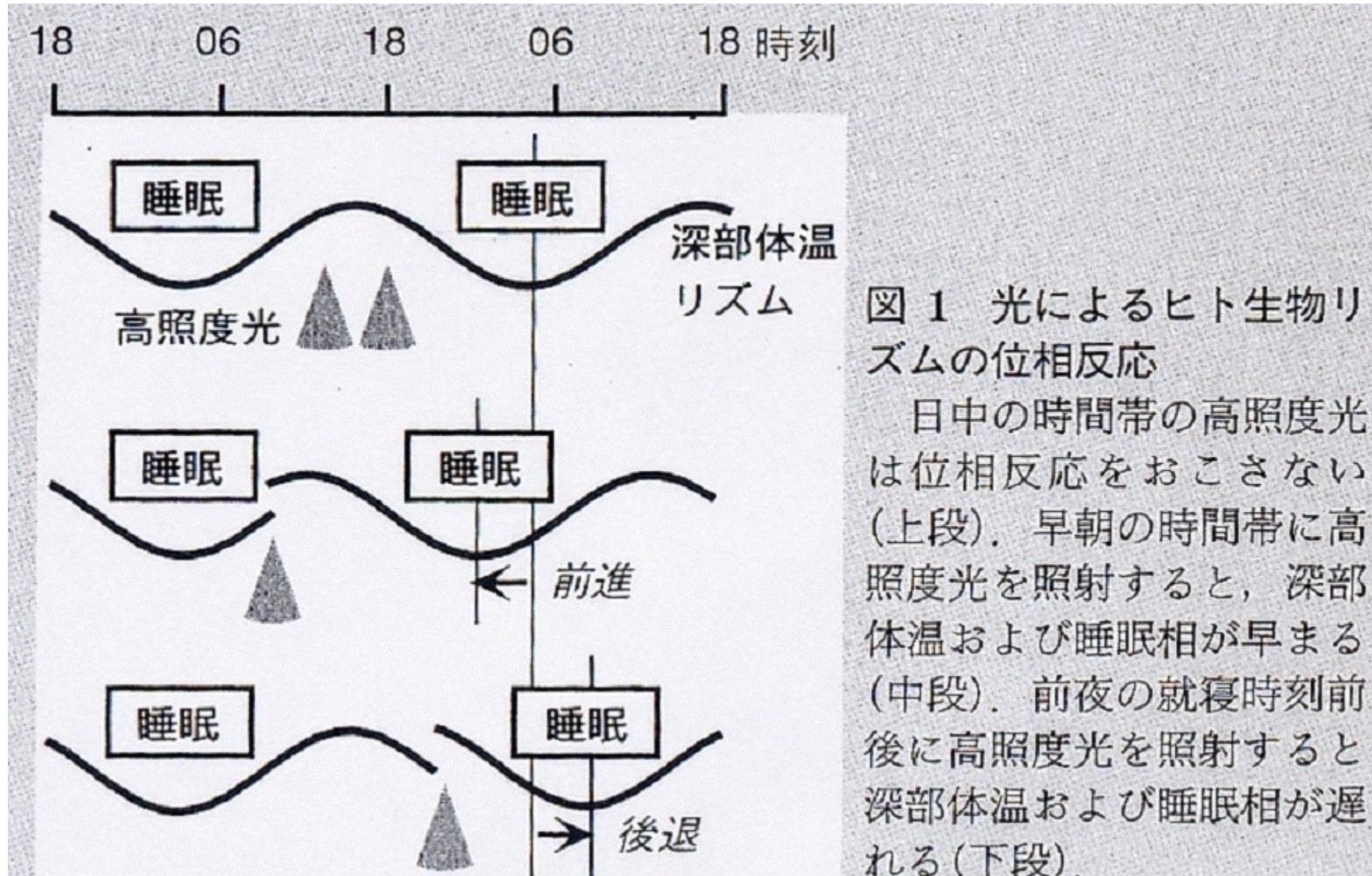
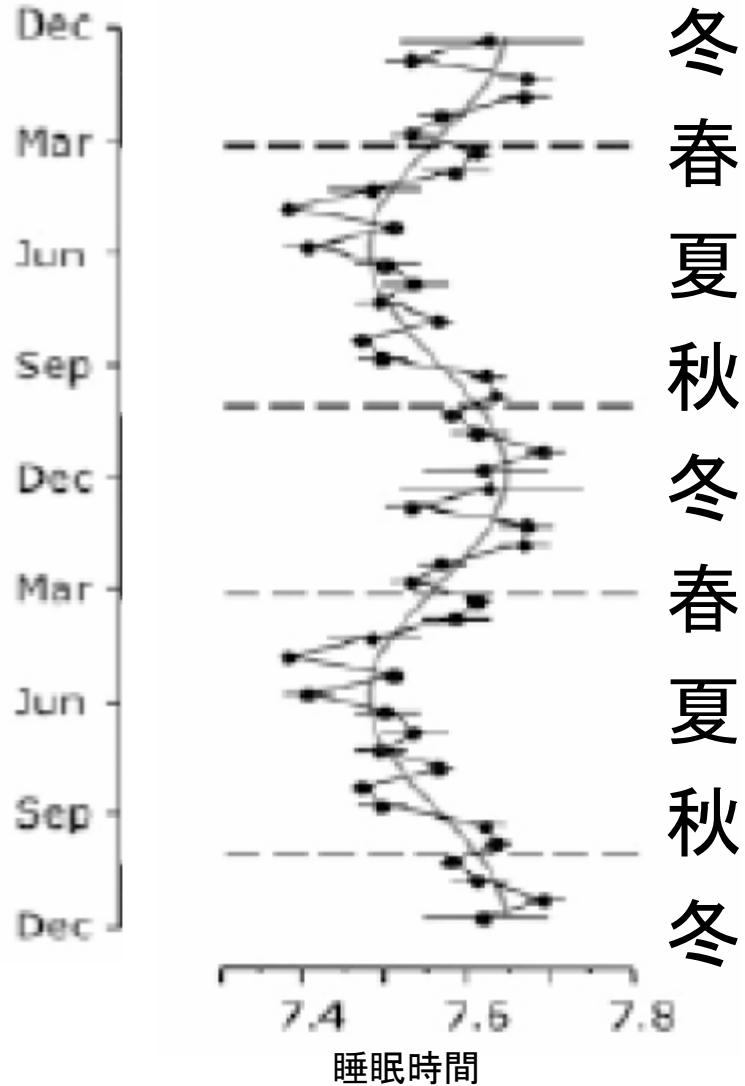


図 1 光によるヒト生物リズムの位相反応

日中の時間帯の高照度光は位相反応をおこさない(上段)。早朝の時間帯に高照度光を照射すると、深部体温および睡眠相が早まる(中段)。前夜の就寝時刻前後に高照度光を照射すると深部体温および睡眠相が遅れる(下段)。

# 生体時計の性質

- ・ 周期が24時間よりもやや長い。
- ・ 朝の光(最低体温後の光)で周期が短くなって、地球の時刻と合う。
- ・ 夜の光(最低体温前の光)には生体時計の周期を伸ばす働きがある。
- ・ だから地球で暮らすには、朝日を浴びて、夜は暗くしておくことが大切。



Current Biology 17, 1996-2000, 2007 Report

The Human Circadian Clock's  
Seasonal Adjustment Is Disrupted  
by Daylight Saving Time

実際  
睡眠時間は  
冬に長く、夏に短い。  
冬は朝寝坊で、  
夏は早起き。

Thomas Kantermann,<sup>1</sup> Myriam Juda,<sup>1</sup> Martha Merrow,<sup>2</sup>  
and Till Roenneberg<sup>1,\*</sup>

<sup>1</sup>Ludwig-Maximilian-University  
Goethestrasse 31  
D-80336 Munich  
Germany

<sup>2</sup>Department of Chronobiology  
University of Groningen  
9750AA Haren  
The Netherlands

# Natural Sleep and Its Seasonal Variations in Three Pre-industrial Societies 未開地域のヒトの眠り

Gandhi Yetish, Hillard Kaplan, Michael Gurven, Brian Wood, Herman Pontzer, Paul R. Manger, Charles Wilson,  
Ronald McGregor, and Jerome M. Siegel

Current Biology 25, 1–7, November 2, 2015

Yetish et al. find that hunter-gatherers/horticulturalists sleep 6.4 hr/day, 1 hr more in winter than in summer. Onset is about 3.3 hr after sunset, and sleep occurs during the nightly period of falling temperature. Onset times are irregular, but offset time is very regular. Little napping is seen. Light exposure is maximal in the morning, not at noon.



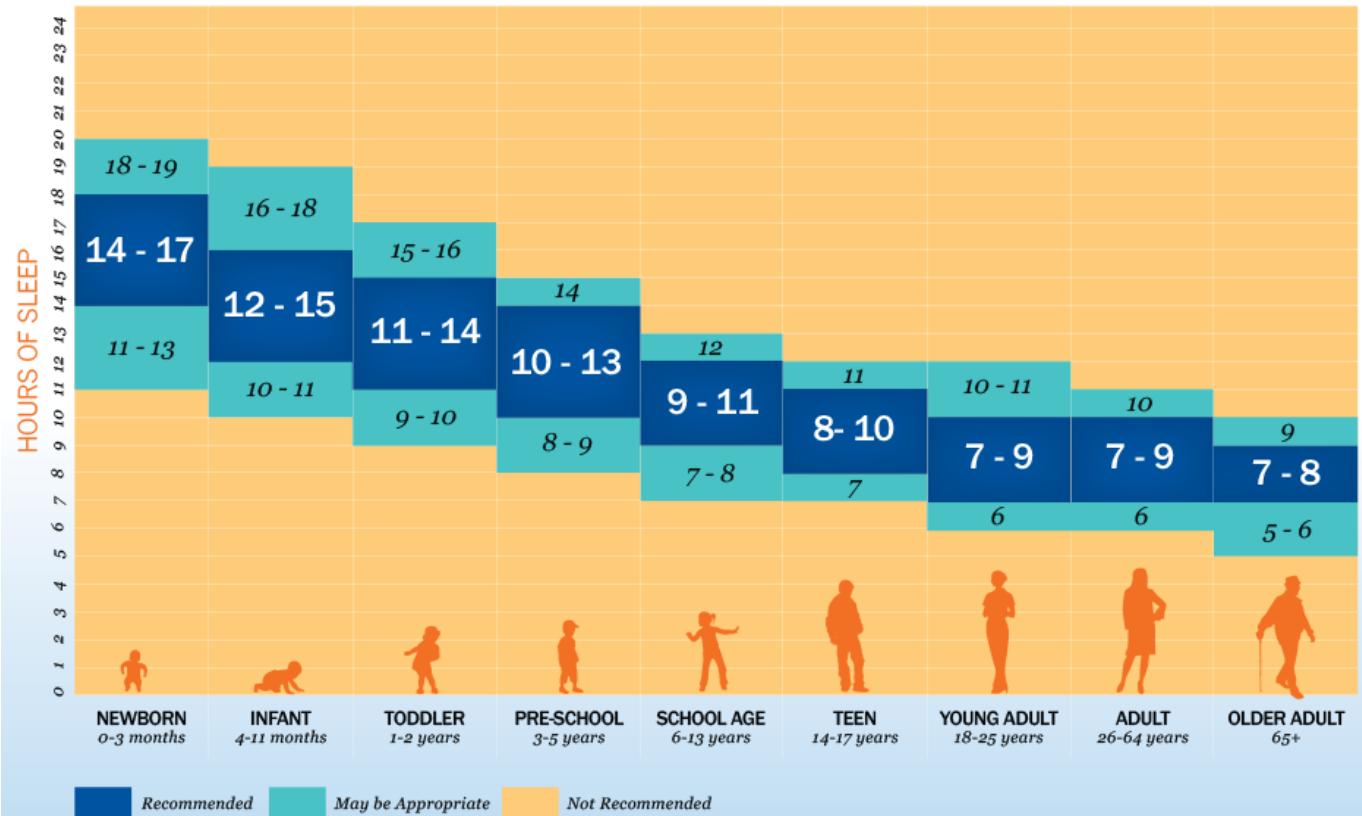
# 生体時計の性質

- ・ 周期が24時間よりもやや長い。
- ・ 朝の光(最低体温後の光)で周期が短くなって、地球の時刻と合う。
- ・ 夜の光(最低体温前の光)には生体時計の周期を伸ばす働きがある。
- ・ だから地球で暮らすには、朝日を浴びて、夜は暗くしておくことが大切。

| 報告者（報告年）               | 対象                          | 夜型では・・・                                       |
|------------------------|-----------------------------|---|
| Giannotti ら (2002)     | イタリアの高校生 6,631人             | 注意力が悪く、成績が悪く、イライラしやすい。                        |
| Wolfson ら (2003)       | 中学生から大学生                    | 学力低下。   |
| Gau ら (2004)           | 台湾の4~8年生 1,572人             | moodiness (気難しさ、むら気、不機嫌)との関連が男子で強い。           |
| 原田哲夫 (2004)            | 高知の中学生 613人                 | 「落ち込む」と「イライラ」の頻度が高まる。                         |
| Caci ら (2005)          | フランスの学生 552人                | 度合いが高いほど衝動性が強い。                               |
| GainaA ら (2006)        | 富山の中学生 638人                 | 入眠困難、短睡眠時間、朝の気分の悪さ、日中の眠気と関連。                  |
| IARC(国際がん研究機関)<br>2007 |                             | 発がん性との関連を示唆。                                  |
| Gau ら (2007)           | 台湾の12~13歳 1,332人            | 行動上・感情面での問題点が多く、自殺企図、薬物依存も多い。                 |
| Susman ら (2007)        | 米国の8~13歳 111人               | 男児で反社会的行動、規則違反、注意に関する問題、行為障害と関連し、女児は攻撃性と関連する。 |
| Yokomaku ら (2008)      | 東京近郊の4~6歳 138名              | 問題行動が高まる可能性。                                  |
| Osono i ら (2014)       | 心血管系疾患を有しない日本人成人2型糖尿病患者725名 | 中性脂肪、血糖、HbA1c値、ALTが高値でHDLが低値                  |
| Schlarb ら (2014)       | 13論文のまとめ                    | 小児及び思春期の検討で、日中の出来事に影響されやすく、攻撃性や反社会的行動を生じやすい。  |

ここからは睡眠時間の話し

# SLEEP DURATION RECOMMENDATIONS



[SLEEPFOUNDATION.ORG](http://SLEEPFOUNDATION.ORG) | [SLEEP.ORG](http://SLEEP.ORG)

Hirshkowitz M, The National Sleep Foundation's sleep time duration recommendations: methodology and results summary, *Sleep Health* (2015),  
<http://dx.doi.org/10.1016/j.slehd.2014.12.010>

## 睡眠の心身への影響

睡眠の研究方法の問題点 4時間睡眠で6晩 (8, 12時間睡眠と比較)  
→ 耐糖能低下（糖尿病）、夕方のコルチゾール低下不良（→肥満）、  
交感神経系活性上昇（高血圧）、ワクチンの抗体産生低下（免疫能低下）  
→ 老化と同じ現象

### **Impact of sleep debt on metabolic and endocrine function**

#### **Summary**

**Background** Chronic sleep debt is becoming increasingly common and affects millions of people in more-developed countries. Sleep debt is currently believed to have no adverse effect on health. We investigated the effect of sleep debt on metabolic and endocrine functions.

**Methods** We assessed carbohydrate metabolism, thyrotropic function, activity of the hypothalamo-pituitary-adrenal axis, and sympathovagal balance in 11 young men after time in bed had been restricted to 4 h per night for 6 nights. We compared the sleep-debt condition with measurements taken at the end of a sleep-recovery period when participants were allowed 12 h in bed per night for 6 nights.

**Findings** Glucose tolerance was lower in the sleep-debt condition than in the fully rested condition ( $p<0.02$ ), as were thyrotropin concentrations ( $p<0.01$ ). Evening cortisol concentrations were raised ( $p=0.0001$ ) and activity of the sympathetic nervous system was increased in the sleep-debt condition ( $p<0.02$ ).

**Interpretation** Sleep debt has a harmful impact on carbohydrate metabolism and endocrine function. The effects are similar to those seen in normal ageing and, therefore, sleep debt may increase the severity of age-related chronic disorders.

*Lancet* 1999 **354**: 1435–39

# アルツハイマーは睡眠不足から？...米研究チーム発表

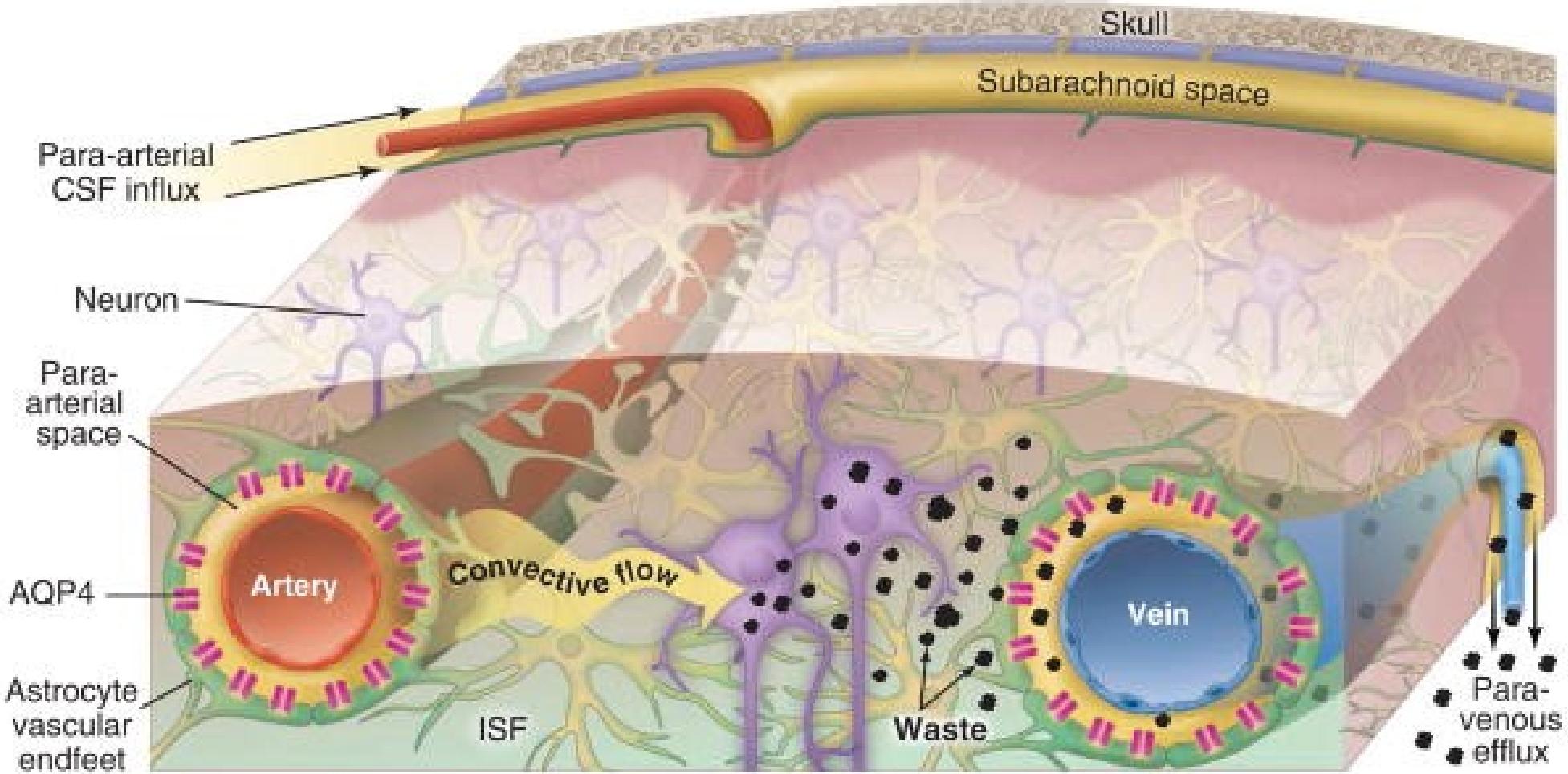
【ワシントン＝山田哲朗】睡眠不足がアルツハイマー病を引き起こす可能性があるとの研究結果を、米ワシントン大などの研究チームが24日の米科学誌サイエンス電子版に発表した。

物忘れがひどくなるアルツハイマー病は、脳内にアミロイドベータ( $A\beta$ )という異常なたんぱく質が蓄積するのが原因と考えられている。

研究チームは、遺伝子操作でアルツハイマー病にかかりやすくしたマウスの脳内を観察。 $A\beta$ が起きている時に増え、睡眠中に減ることに気づいた。さらに西野精治・スタンフォード大教授らが、起きている時間が長いマウスでは $A\beta$ の蓄積が進むことを確認。不眠症の治療薬を与えると $A\beta$ の蓄積は大幅に減った。

研究チームは「十分な睡眠を取ればアルツハイマーの発症が遅れるかもしれない。慢性的な睡眠障害のある人が、高齢になって発症しやすいかどうかも調べる必要がある」としている。

(2009年9月25日 読売新聞)



Convective glymphatic fluxes of CSF and ISF propel the waste products of neuron metabolism into the paravenous space, from which they are directed into lymphatic vessels and ultimately return to the general circulation for clearance by the kidney and liver.

Nedergaard M. Science 2013 340 (6140) 1529-30.



<http://natgeo.nikkeibp.co.jp/atcl/web/15/403964/102500053/?P=3>

睡眠の都市伝説を  
斬る  
第61回

三島和夫 先生

睡眠中に神経細胞の周囲の空間が拡がる結果、神経細胞を洗い流すリンパ流は大幅に増加し、昼間よりも効率よく老廃物を回収できるようになる。老廃物を含んだリンパ液は今度は静脈に沿って脳外へと運び出される。

短時間睡眠や睡眠不足などがアルツハイマー病の発症リスクを高めていることがわかっている。(イラスト:三島由美子)

# 毎日新聞

Arch Intern Med. 2009 Jan 12;169(1):62-7.

睡眠不足だったり、眠りの質が悪いほど風邪をひきやすいことが米カーネギーメロン大などの研究チームが実施した調査で分かり、今月の米医師会誌（JAM）に掲載した。予防には△に掲載した。予防には必要と言われるが、それを裏付けたことになる。

調査は00～04年、公募に応じた健康な男女153人（21～55歳）を対象に実施した。睡眠時間のほかに、熟睡度を測るためにベッドで寝た時間を、2週間にわたり測るためべッド

7時間未満…8時間以上の2.9倍

うたた寝「あり」…「ほとんどなし」の5.5倍

未満の人では8時間以上の人に比べて風邪をひいた人の割合は2・9倍も高いことなどが分かった。また、ベッドで寝ている時間の割合が

## 免疫力に影響?

92%未満の人では大半をベッドで寝ている時間の割合が「ない」と指摘している。

【田中泰義】

## 睡眠不足で風邪ひきやすくなる

睡眠不足で就寝している人に比

べて5・5倍も多かった。体重や社会的地位などの因果関係は認められなかった。

風邪をひきやすい状況にあっても、十分で質の高い睡眠を取っていれば発症しないことをうかがわせた。研究チームは「風

## Sleep habits and susceptibility to the common cold.

Cohen S, Doyle WJ, Alper CM, Janicki-Deverts D, Turner RB.

Department of Psychology, Carnegie Mellon University, Pittsburgh, PA 15213, USA. scohen@cmu.edu

**BACKGROUND:** Sleep quality is thought to be an important predictor of immunity and, in turn, susceptibility to the common cold. This article examines whether sleep duration and efficiency in the weeks preceding viral exposure are associated with cold susceptibility. **METHODS:** A total of 153 healthy men and women (age range, 21-55 years)

volunteered to participate in the study. For 14 consecutive days, they reported their sleep duration and sleep efficiency (percentage of time in bed actually asleep) for the previous night and whether they felt rested. Average scores for each sleep variable were calculated over the 14-day baseline. Subsequently, participants were quarantined, administered nasal drops containing a rhinovirus, and monitored for the development of a clinical cold (infection in the presence of objective signs of illness) on the day before and for 5 days after exposure. **RESULTS:** There was a graded association with average sleep duration: participants with less than 7 hours of sleep were 2.94 times (95% confidence interval [CI], 1.18-7.30) more likely to develop a cold than those with 8 hours or more of sleep. The association with sleep efficiency was also graded: participants with less than 92% efficiency were 5.50 times (95% CI, 2.08-14.48) more likely to develop a cold than those with 98% or more efficiency. These relationships could not be explained by differences in prechallenge virus-specific antibody titers, demographics, season of the year, body mass, socioeconomic status, psychological variables, or health practices. The percentage of days feeling rested was not associated with colds. **CONCLUSION:** Poorer sleep efficiency and shorter sleep duration in the weeks preceding exposure to a rhinovirus were associated with lower resistance to illness.

FULL TEXT AT  
► ARCHIVES OF  
INTERNAL MEDICINE

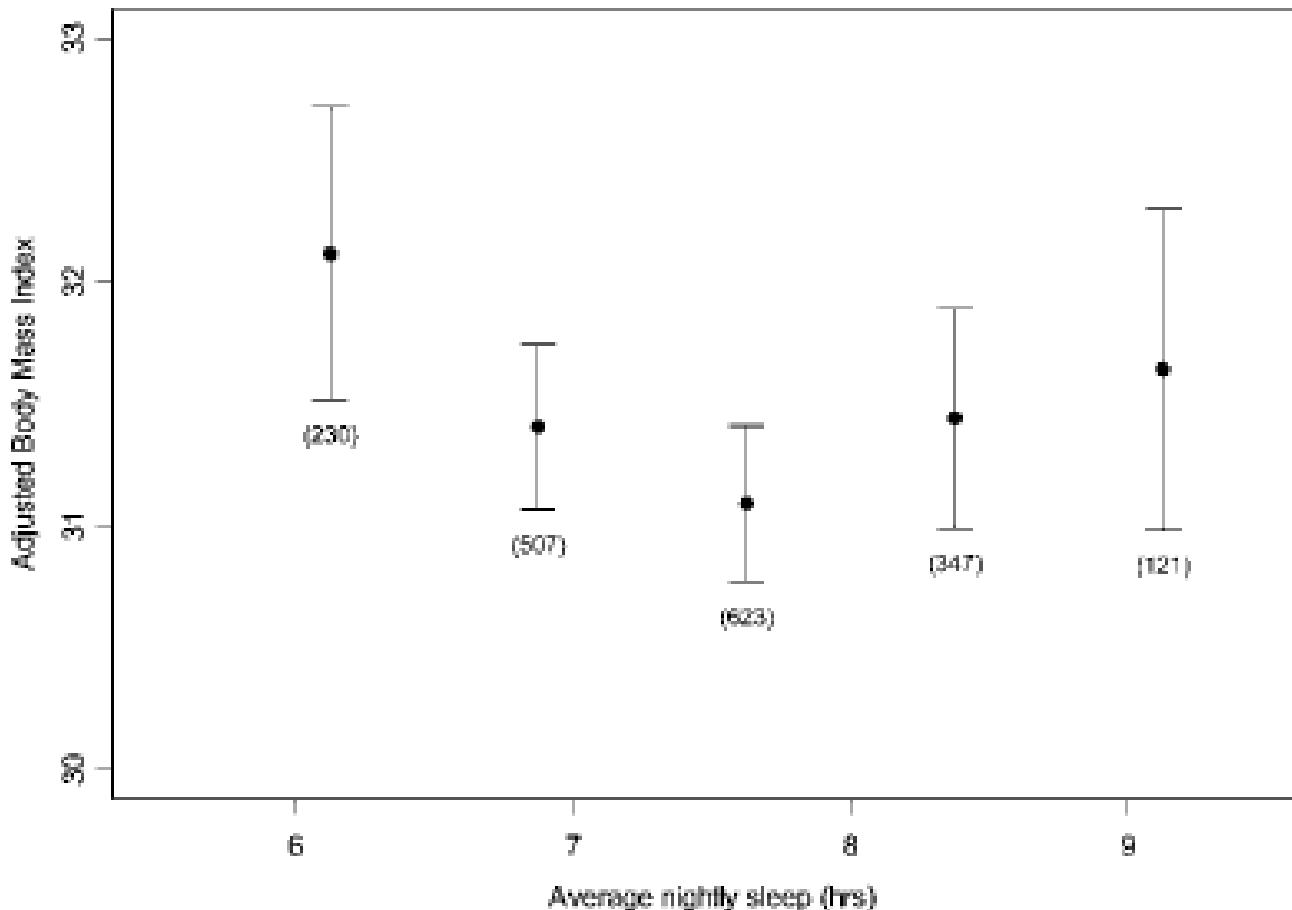
Links

□ 1: Arch Intern Med. 2009 Jan 12;169(1):62-7.

# 寝ないと 太る

Taheri S, Lin L, Austin D,  
Young T, Mignot E.

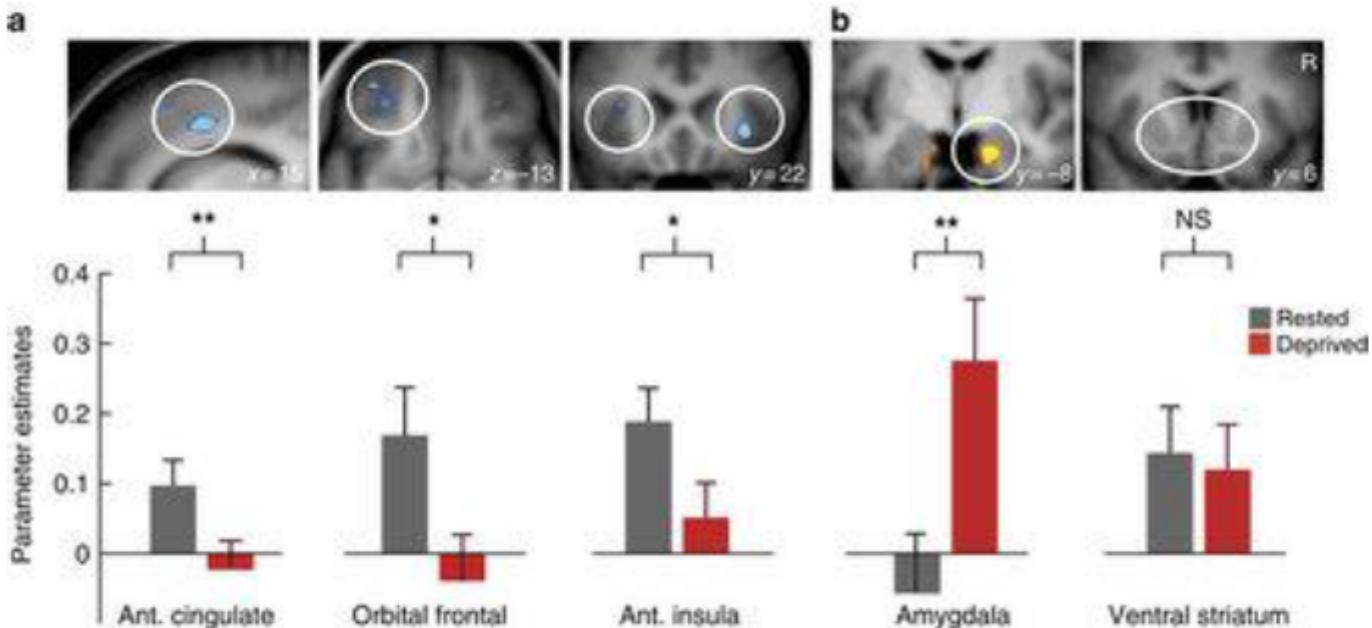
Short sleep duration is associated with reduced leptin, elevated ghrelin, and increased body mass index.  
PLoS Med. 2004 Dec;1(3):e62.



**Figure 2. The Relationship between BMI and Average Nightly Sleep**  
Mean BMI and standard errors for 45-min intervals of average nightly sleep after adjustment for age and sex. Average nightly sleep values predicting lowest mean BMI are represented by the central group. Average nightly sleep values outside the lowest and highest intervals are included in those categories. Number of visits is indicated below the standard error bars. Standard errors are adjusted for within-subject correlation.

# 寝不足だと食欲が理性に勝る！？

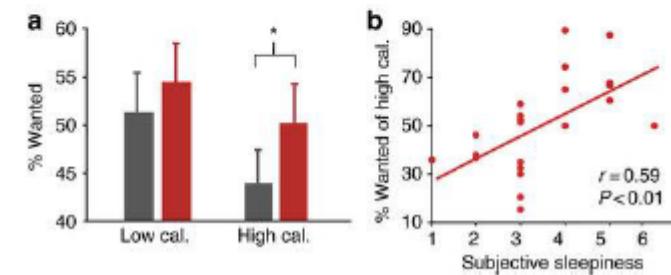
Greer SM, Goldstein AN, Walker MP. The impact of sleep deprivation on food desire in the human brain. Nat Commun. 2013 Aug 6;4:2259.



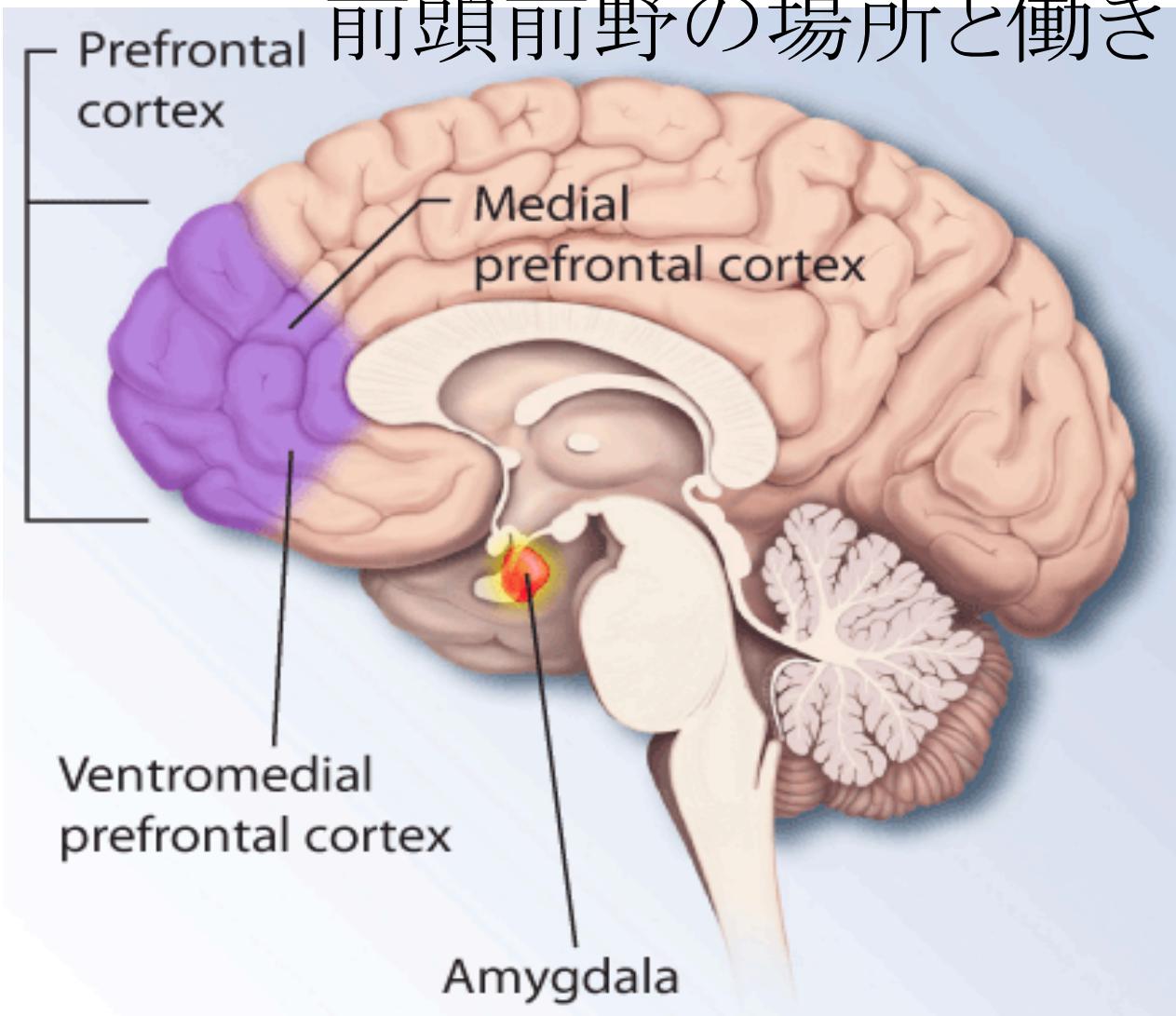
23人の健康な若者に睡眠を十分に取った翌日と徹夜した翌日MRIを撮影。

睡眠不足のときの脳では、判断力を司る前頭葉の活性が減少(a)。一方で、報酬や情動に関連する扁桃体の活性が増大。

さらに被験者に80種類の食事(果実や野菜などの健康的なものからジャンクフードまでの各種)を見せたところ、睡眠不足の時には高カロリー一食を求め、また自覚的な睡眠不足の程度に応じて高カロリー食を好んだ。



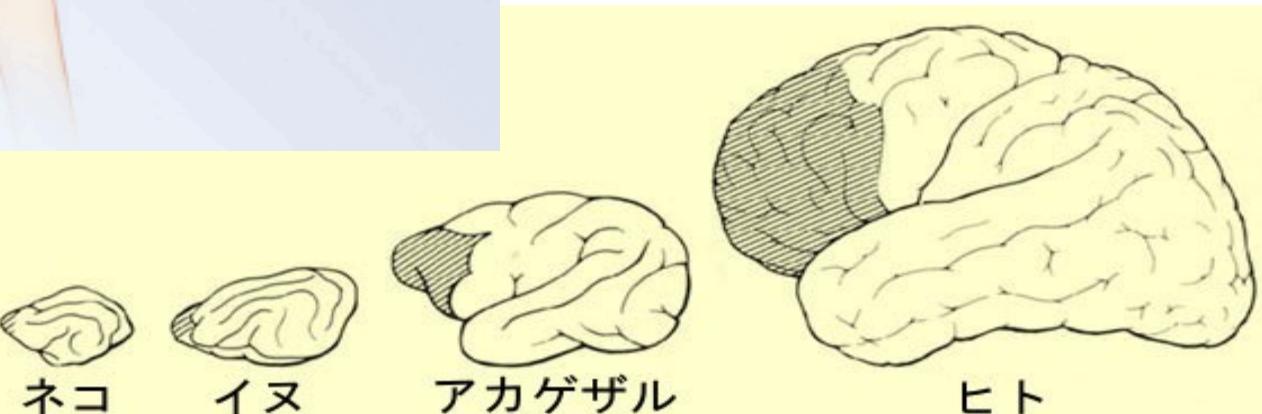
# 前頭前野の場所と働き



意思決定、コミュニケーション、  
思考、意欲、行動・感情抑制、  
注意の集中・分散、  
記憶コントロール。

1848年の事故で、ジョン・エドワード・ゲージは正常な記憶、言語、運動能力を保っていたが、彼の人格は大きく変化した。彼は以前には見られなかつたような怒りっぽく、気分屋で、短気な性格になり、彼の友人はすっかり変わってしまった彼を"もはやゲージではない。"と述べた。

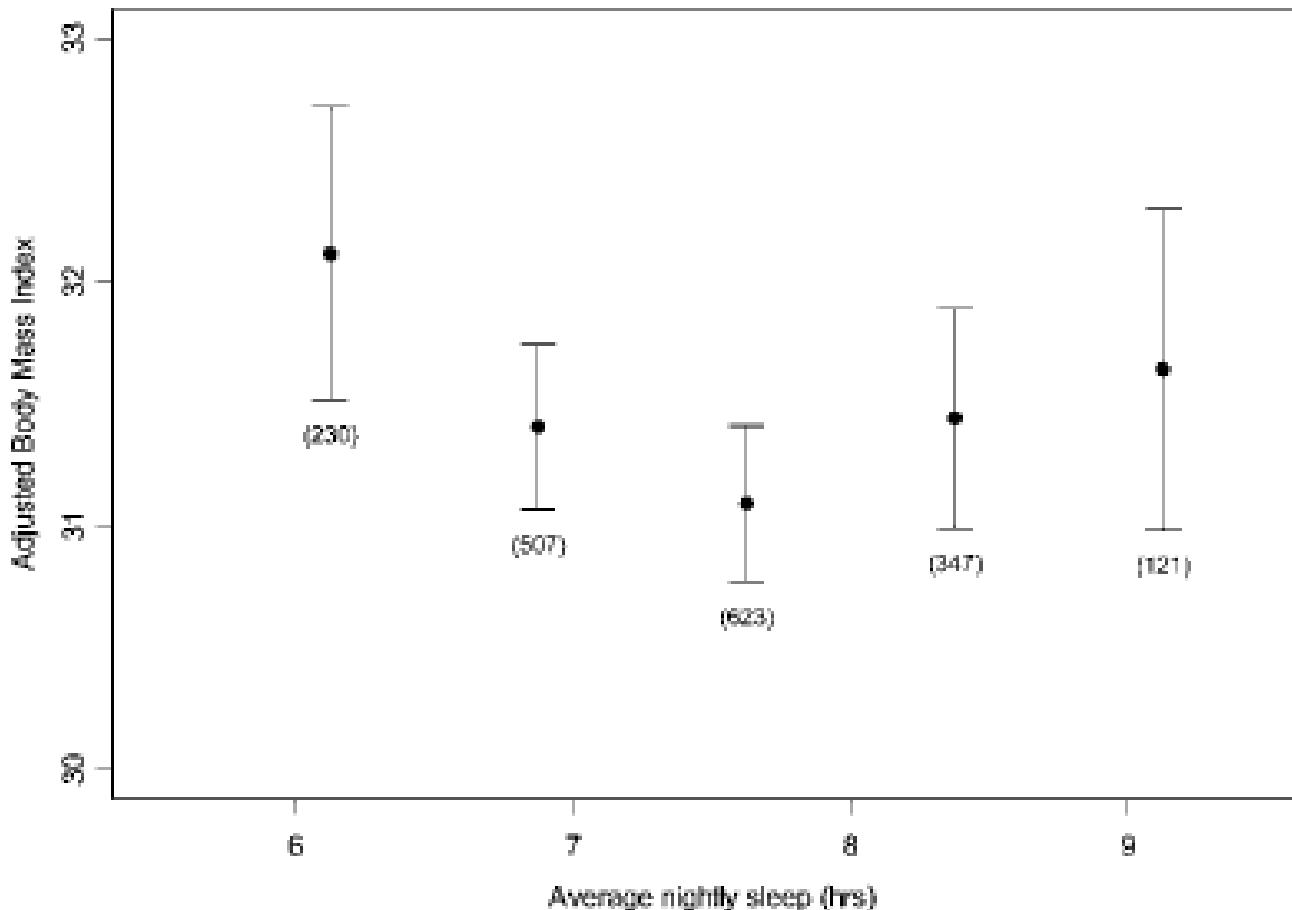
前頭前野：  
人間を人間たらしめている



# 寝ないと 太る

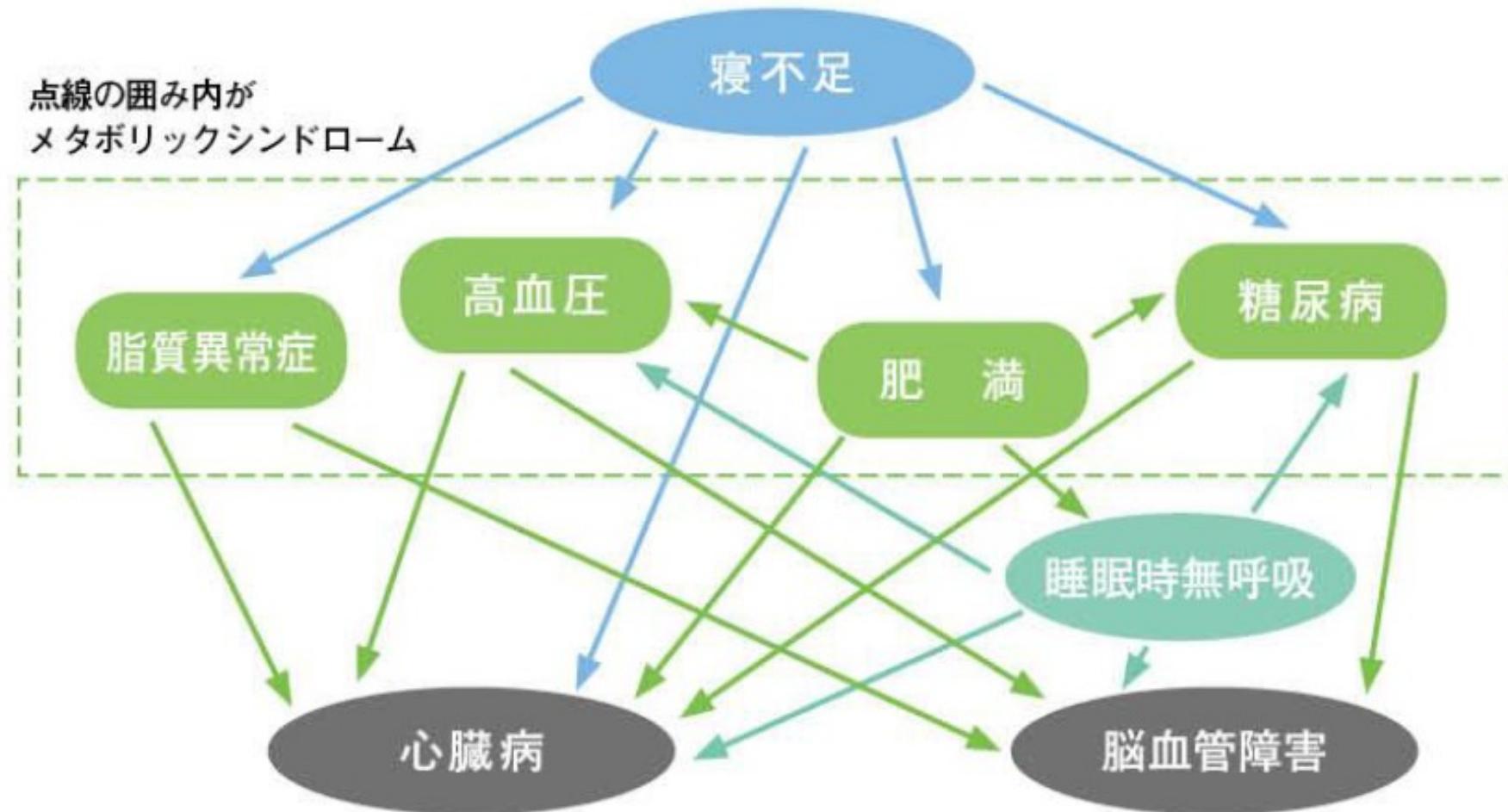
Taheri S, Lin L, Austin D,  
Young T, Mignot E.

Short sleep duration is associated with reduced leptin, elevated ghrelin, and increased body mass index.  
PLoS Med. 2004 Dec;1(3):e62.



**Figure 2. The Relationship between BMI and Average Nightly Sleep**  
Mean BMI and standard errors for 45-min intervals of average nightly sleep after adjustment for age and sex. Average nightly sleep values predicting lowest mean BMI are represented by the central group. Average nightly sleep values outside the lowest and highest intervals are included in those categories. Number of visits is indicated below the standard error bars. Standard errors are adjusted for within-subject correlation.

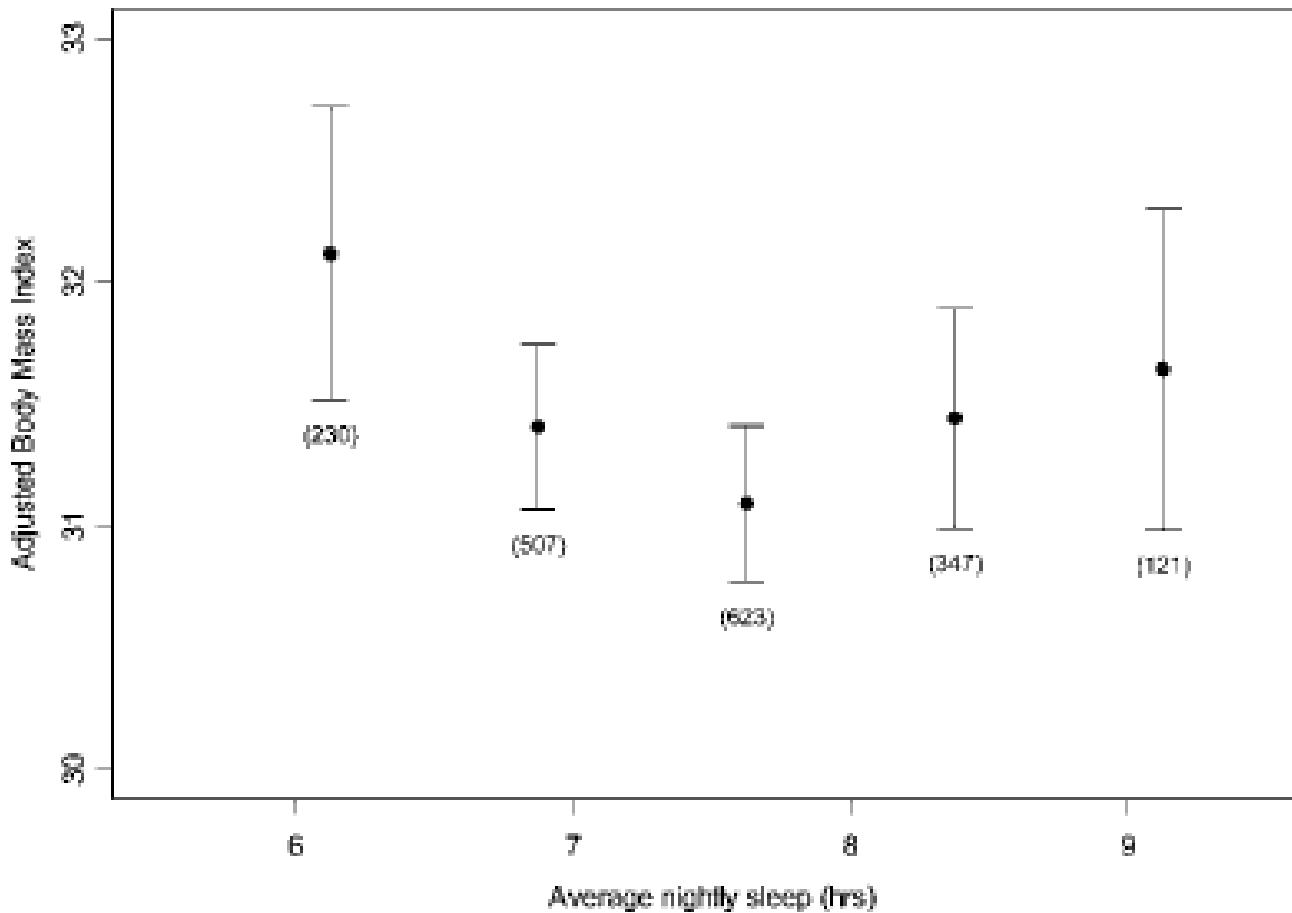
## 寝不足とメタボリックシンドロームの関係



# 寝ないと 太る

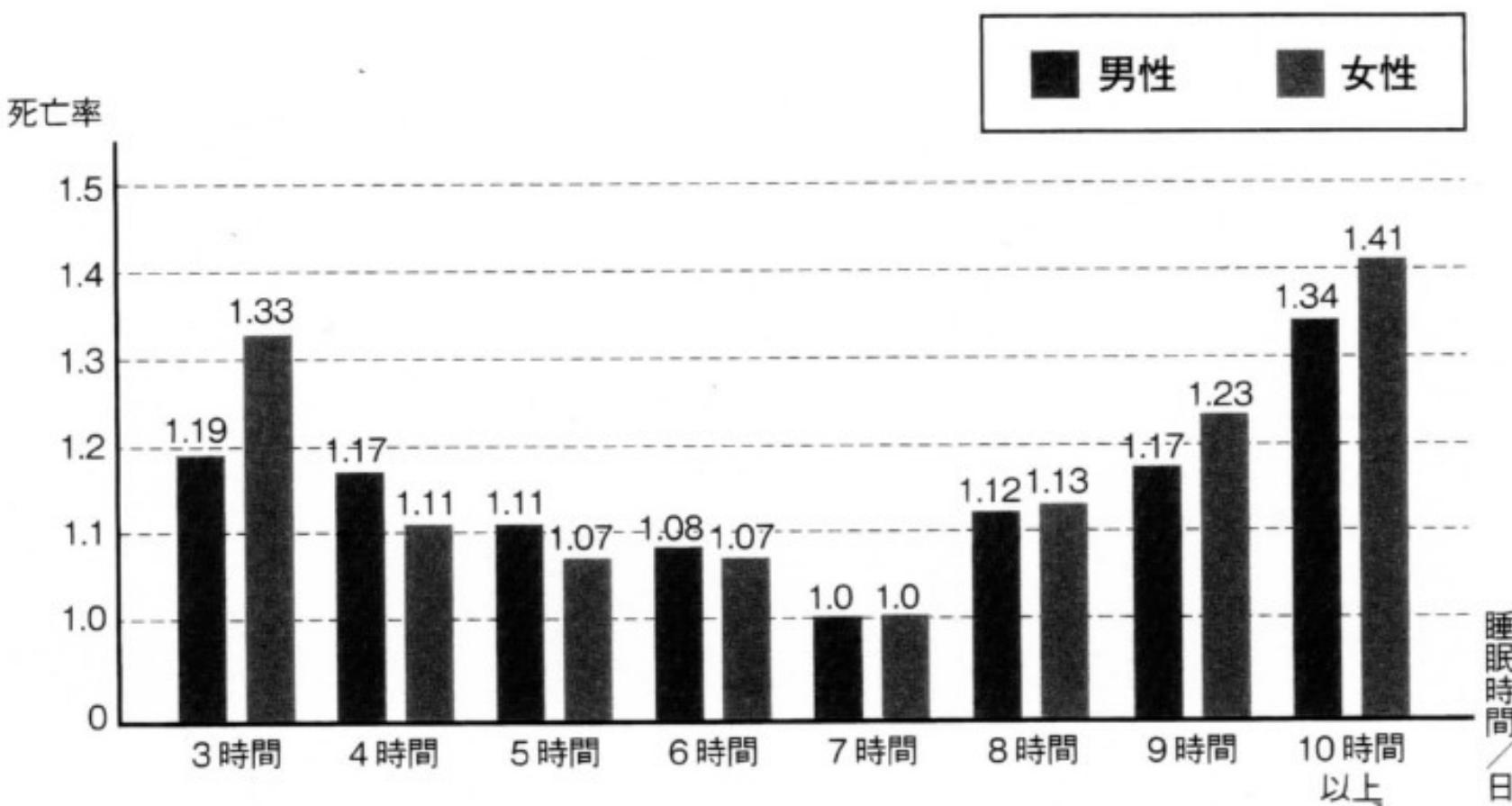
Taheri S, Lin L, Austin D,  
Young T, Mignot E.

Short sleep duration is associated with reduced leptin, elevated ghrelin, and increased body mass index.  
PLoS Med. 2004 Dec;1(3):e62.



**Figure 2. The Relationship between BMI and Average Nightly Sleep**  
Mean BMI and standard errors for 45-min intervals of average nightly sleep after adjustment for age and sex. Average nightly sleep values predicting lowest mean BMI are represented by the central group. Average nightly sleep values outside the lowest and highest intervals are included in those categories. Number of visits is indicated below the standard error bars. Standard errors are adjusted for within-subject correlation.

## ■図1 睡眠時間と死亡率の関係



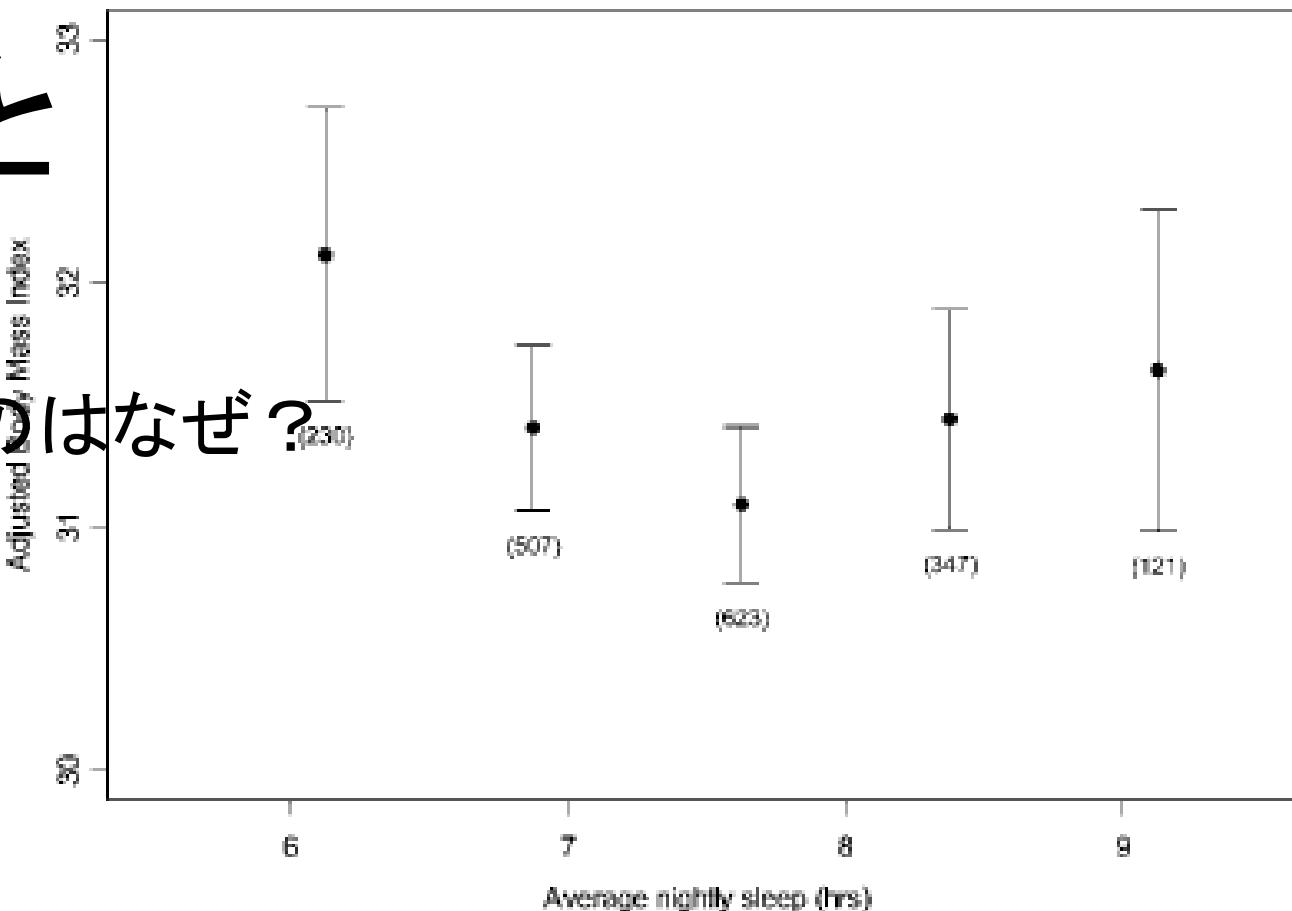
米国で男性48万841人、女性63万6095人を6年間前向きに追跡。  
7時間を1とした場合の各時間のハザード比（死亡の相対リスク）

# 寝ないと 太る

## をご存じの方が少ないのはなぜ？

[Taheri S, Lin L, Austin D,  
Young T, Mignot E.](#)

Short sleep duration is associated with reduced leptin, elevated ghrelin, and increased body mass index.  
PLoS Med. 2004 Dec;1(3):e62.



**Figure 2. The Relationship between BMI and Average Nightly Sleep**  
Mean BMI and standard errors for 45-min intervals of average nightly sleep after adjustment for age and sex. Average nightly sleep values predicting lowest mean BMI are represented by the central group. Average nightly sleep values outside the lowest and highest intervals are included in those categories. Number of visits is indicated below the standard error bars. Standard errors are adjusted for within-subject correlation.

息をするだけのエット×眠るだけダイエット

440  
P114-115  
表紙P114  
P115-116



Beautiful power



どんなに運動でも痩せない…というあなた、実は「代謝を上げる眠り方をしていないのかも?」美容にもメンタルにもいい睡眠ダイエット。始めた人からキレイになつります…

「睡眠中、体内では脂肪を燃焼させ、細胞を修復する『成長ホルモン』、細胞分裂を促進する『コルチゾール』や糖分を分解する『グルタチオン過酸化酵素』は約1/3を消費します。また、脳内の代謝を整理するなどのメタボラノスにも忙しいこれらの働きが消費される」  
【医・佐藤桂子先生】

**1 正しく眠らないと、1か月に1kg太っていく。**

「睡眠中、体内では脂肪を燃焼させ、細胞を修復する『成長ホルモン』、細胞分裂を促進する『コルチゾール』や糖分を分解する『グルタチオン過酸化酵素』は約1/3を消費します。また、脳内の代謝を整理するなどのメタボラノスにも忙しいこれらの働きが消費される」  
【医・佐藤桂子先生】

**2 ほとんどの人が、効率よく眠れていません!**

「毎晩おひるねが、寝覚めの事が多い『夜泣き』『おひるね離乳』『夜泣き離乳』など、寝覚めになると『うつぶ』『うつぶ離乳』『夜泣き離乳』など、代謝機能を活性化して睡眠改善を指導する鈴木平さん。眠るだけで痩せるとは、イイ話!『ただ』正しい眠れることは少ない『女性』『多いのは、早く寝られる出で立ちが多く見えていたり、二度寝して時間だけのやみに沉迷せずバターンで睡眠でダイエットするなり、寝るだけではなく質を意識することが大切です』

**Q1 睡眠時間は平均で何時間くらいですか?**

| 時間未満  | 割合  |
|-------|-----|
| 3時間未満 | 8%  |
| 3~5時間 | 14% |
| 5~7時間 | 53% |
| 7時間超  | 25% |

一般に、睡眠される時間の長さは時間帯、年齢以上が該当するけれど、高さだけでもなく、睡眠品質も大切。「良い」と「悪い」どちらかを口にしたくなる欲求が高まる計三になります」(鈴木平さん)

【セラピスト・三橋美穂さん】

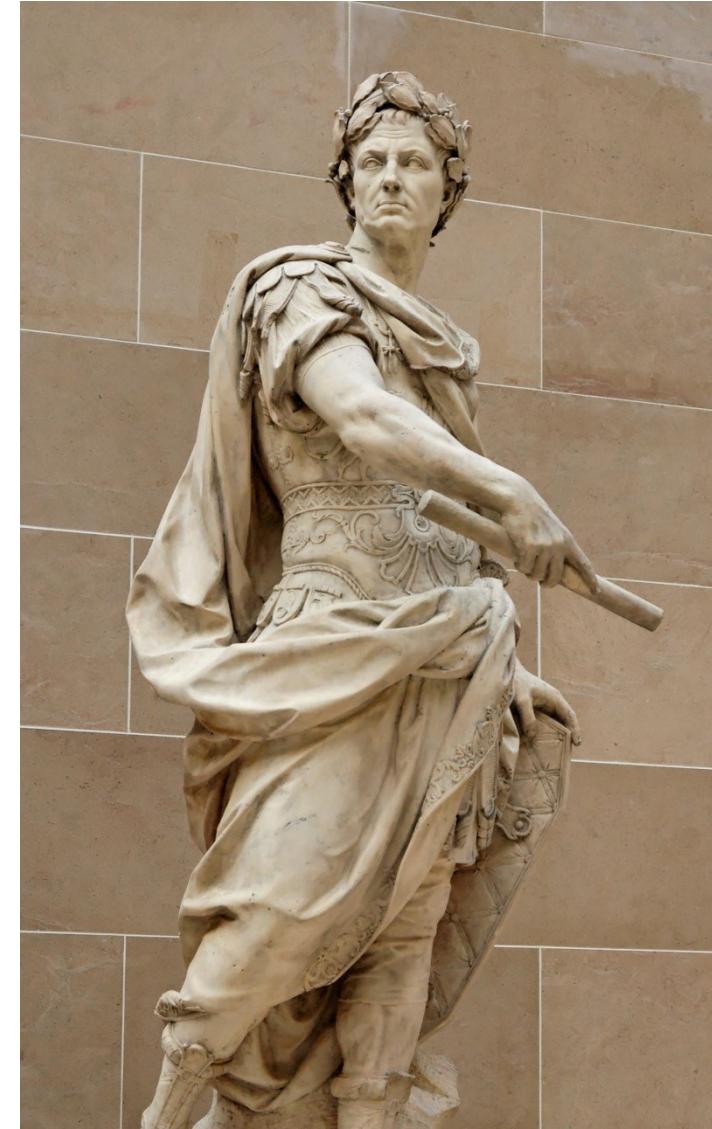
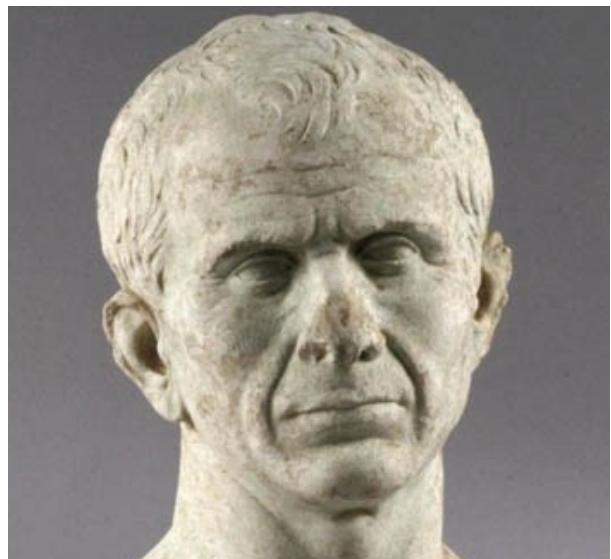


文・新田翠子

68

- 人間ならば誰にでも、現実のすべてが見えるわけではない。多くの人は、見たいと思う現実しかみていない。

ユリウス・カエサル



[Tomoda A](#), [Navalta CP](#), [Polcari A](#), [Sadato N](#), [Teicher MH](#). Childhood sexual abuse is associated with reduced gray matter volume in visual cortex of young women.  
Biol Psychiatry. 2009 Oct 1;66(7):642-8.

# 人間は自分に都合よく物事を考え、捉える。

- ・ 寝ないことは素晴らしいこと。
- ・ 寝なくても気合と根性でなんとかやってきている。
- ・ 「寝なくても自分は事故を起こさない」という自信の根拠は？

→ All or none（事故になつたか、なかつたか）からすると  
たまたまラッキーであつただけで、  
「リスクが増す」という考え方立脚し、  
ハインリッヒの法則に従えば、  
29回ヒヤリハッとするれば軽微な事故が1回生じ、  
300回ヒヤリハッとするれば、重大事故が生ずる計算。

# 寝ない自慢をするアスリートはいません

- ・ 寝ないで行う運動は危険です。けがをします。
- ・ なのに学生さんとビジネスマンは寝ない自慢をします。
- ・ 寝ない自慢は  
「自分はbest performanceを発揮できません」と  
宣言していることになると思います。
- ・ 寝ない自慢はカッコワルイんです。

# 早起き早寝(朝の光、昼の活動、夜の闇) とふれあいが大切なわけ

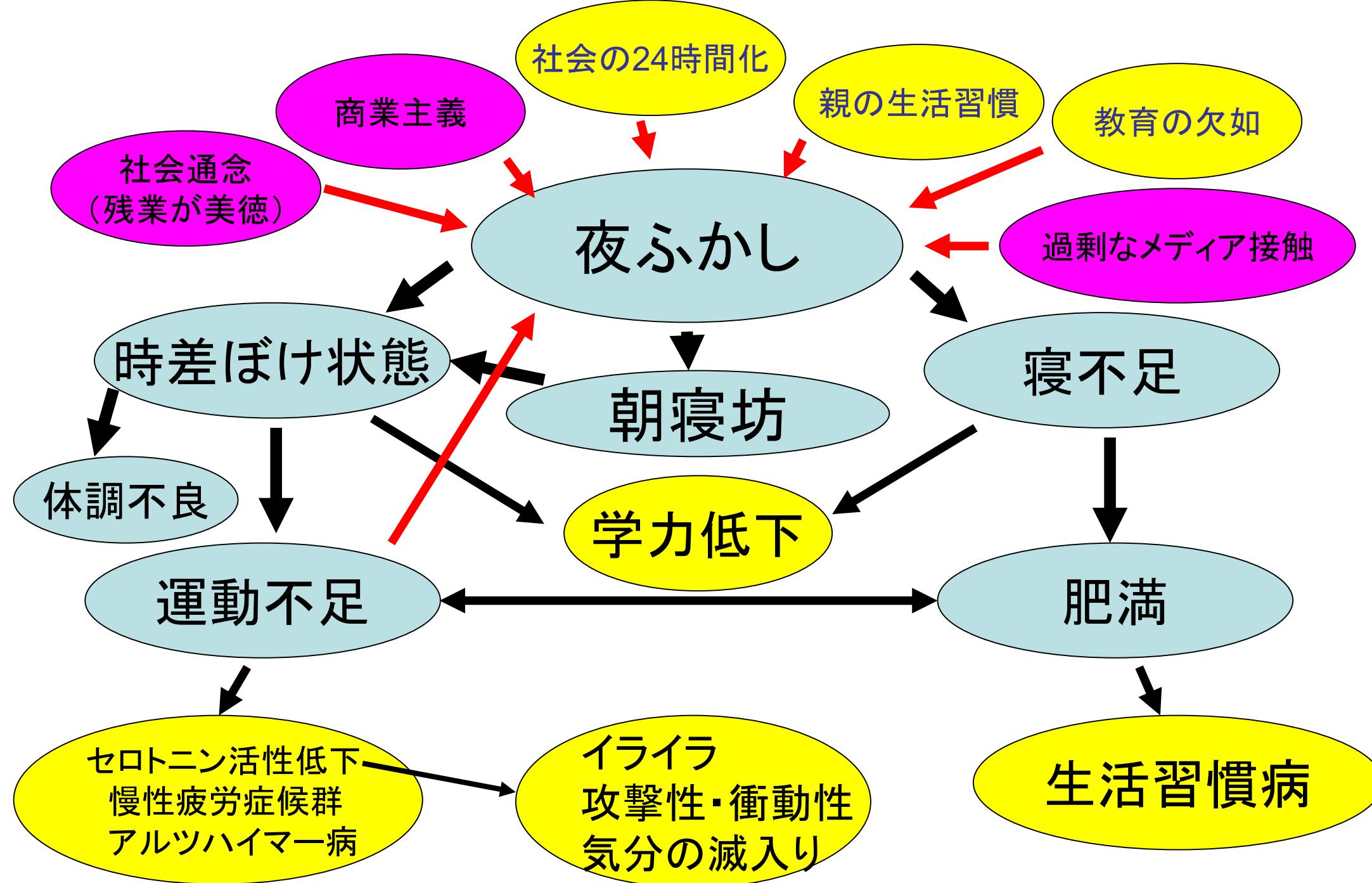
|  | 朝の光                 | 昼間の活動                      | 夜の闇                    | グルーミング<br>(触れること) |
|--|---------------------|----------------------------|------------------------|-------------------|
| 大多数のヒトで周期が24時間よりも長い <b>生体時計</b>          | 生体時計の周期短縮し、地球時間に同調。 |                            | 闇がないと<br>生体時計周期<br>が延長 |                   |
| こころを穏やかにする神経伝達物質—<br><b>セロトニン</b>        | ↑                   | リズミカルな筋肉運動(歩行、咀嚼、呼吸)で<br>↑ |                        | ↑                 |
| 酸素の毒性から細胞を守り、眠気をもたらすホルモン<br><b>メラトニン</b> |                     | 昼間の光で<br>↑                 | ↑                      |                   |
| 癒しのホルモン<br><b>オキシトシン</b>                 |                     |                            |                        | ↑                 |
| <b>脳由来<br/>神経栄養因子<br/>(BDNF)</b>         |                     | ↑                          |                        |                   |

# では対策は？

- **スリープヘルス；快眠への6原則+α**
  - 朝の光を浴びること
  - 昼間に活動すること
  - 夜は暗いところで休むこと
  - 規則的な食事をとること
  - 規則的に排泄すること
  - 眠りを阻害する嗜好品(カフェイン、アルコール、ニコチン)、過剰なメディア接触を避けること
  - + α ··· 入眠儀式(寝る前のルーチン)
- 「**眠れません**」  
「では**睡眠薬を**」  
から「では1日の  
様子を伺わせて  
ください。」に。

# 覚えていただきたい事

- ・ヒトは寝て、食べて、出して、脳や身体の活動が充実する昼行性の動物



## 日本の幸福度(BLI;better life index)40カ国中**25位**

(2017/16;23位、2015/14;20位、2013/12;21位、2011年;19位)

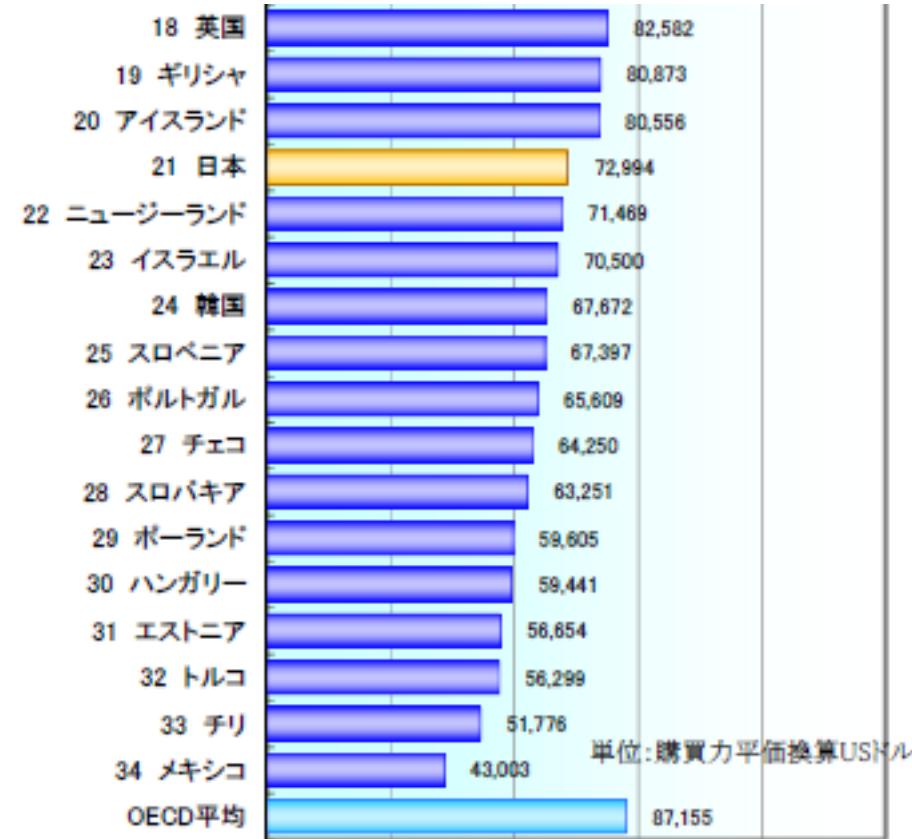
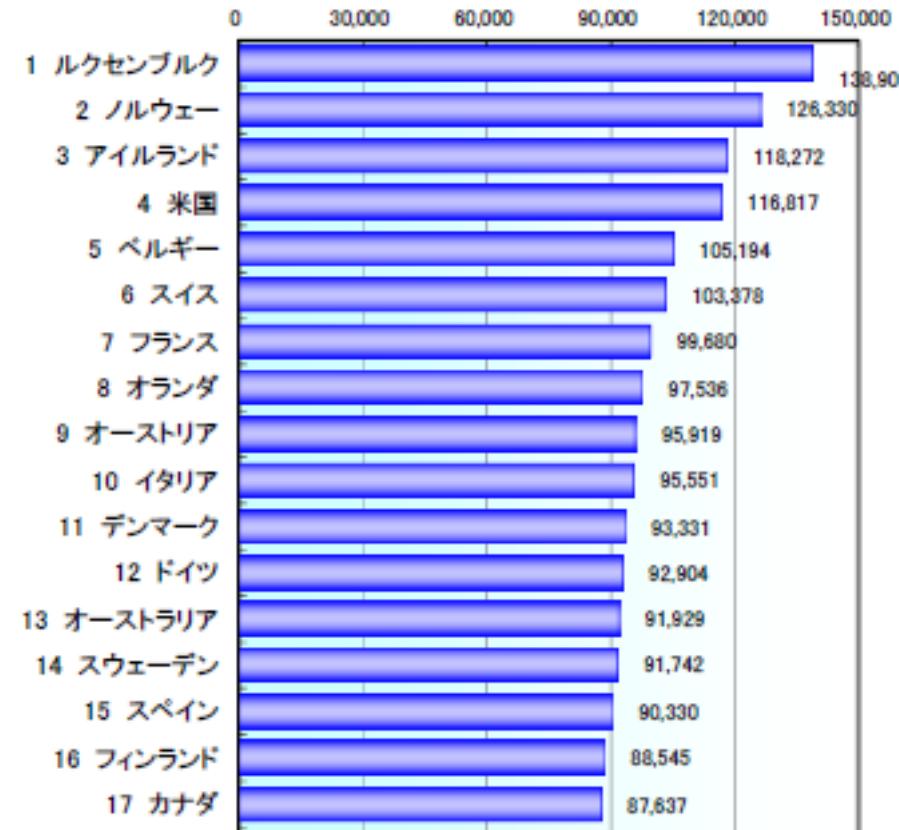
- 1位ノルウェー、2位オーストラリア、3位アイスランド
- 「安全」15位(2017; 17位、2016;16位、2015; 1位)
- 「教育」**7位**(2017;6位、2016/15;10位、2014;7位、2013;2位)。
- 「居住」22位(2017; 25位、2016;24位、2015;23位、2014;24位)
- 「生活の満足度」**32位**(2017/16;29位、2015;28位、2014;28位)。
- 「仕事と生活の両立」**36位**(2017;31位、2016;34位、  
2015;31位、2014;32位)。
- 「健康」**35位**(余命は1位、自覚的健康度Koreaについて不良)  
(2017;31位、2016;34位、2015;28位)
- レジャー、睡眠、食事含み**個人的に使う時間は35位(14.1時間)**。  
なお1位はイタリア16.5時間。(なお日本は2017年14.9時間で16位)

2018発表

OECD

(図3-3)OECD加盟諸国の労働生産性

(2014年／34カ国比較)



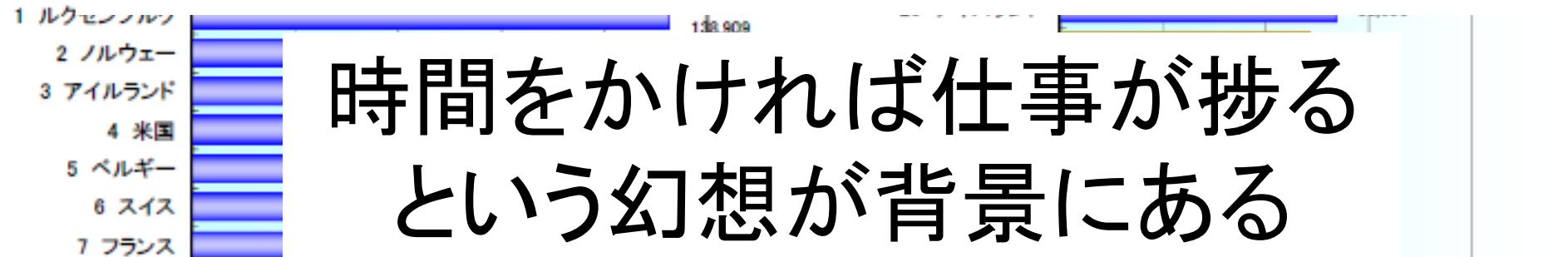
「労働生産性」とは一定時間内に労働者がどれくらいのGDPを生み出すかを示す指標。OECD (Organization for Economic Cooperation and Development, 経済協力開発機構)加盟34カ国の平均以下で第21位。主要先進7カ国では1970年以降44年連続最下位。

残業(睡眠時間が犠牲)

↔ 低い労働生産性、低い幸福度

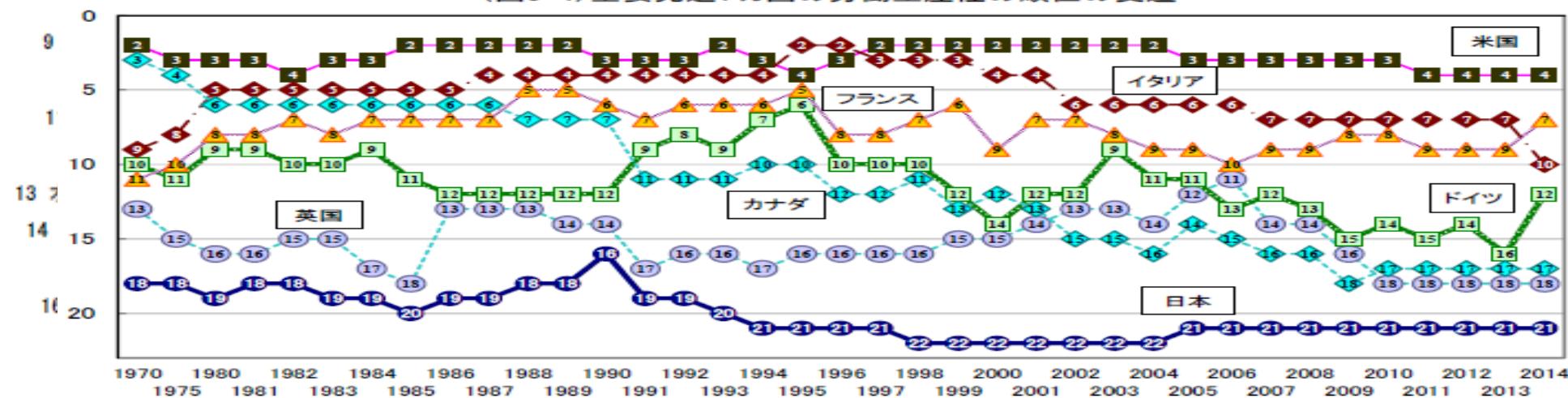
(図3-3)OECD加盟諸国の労働生産性

# 寝不足で懸命に働いている気になっている日本人



時間をかけければ仕事が捲る  
という幻想が背景にある

(図3-4) 主要先進7カ国の労働生産性の順位の変遷



「労働生産性」とは一定時間内に労働者がどれくらいのGDPを生み出すかを示す指標。OECD (Organization for Economic Cooperation and Development, 経済協力開発機構) 加盟34カ国の平均以下で第21位。主要先進7カ国では1970年以降44年連続最下位。

残業(睡眠時間が犠牲)  
↔ 低い労働生産性、低い幸福度

# 2013年4月11日は 詩人金子みすゞの生誕110年

## 大漁

朝焼け小焼だ

大漁だ

大羽艦の

大漁だ。

浜は祭りの

ようだけど

海のなかでは

何万の

鰯のとむらい

するだろう

## すずめのかあさん

子どもが

子すずめ

つかまえた。

その子の

かあさん

わらってた。

すずめの

かあさん

それみてた。

お屋根で

鳴かずに

それ見てた。

- 注: 大羽艦; おおばいわし、鰯; いわし

睡眠軽視社会から

睡眠重視社会へ

# ウサギとカメ

- カメはたゆまない努力を惜しまなかつたので勝った。  
→ 勤勉のすすめ
- ウサギは油断し、怠けて、居眠りをしたから負けた。  
→ 油断大敵、居眠りは怠け！？

# ウサギとカメ

- ・ カメはたゆまない努力を惜しまなかつたので勝った。  
→ 勤勉のすすめ
- ・ ウサギは油断し居眠りをしたから負けた。  
→ 油断大敵、居眠り負け！？

余談ですが亀は爬虫類、変温動物で、基本的に昼行性。兎は夜行性です。

うさぎうさぎなにみてはねる、じゅうごやおつきさんみてはねる  
ですから昼間の競争は亀に有利で、夜の競争は兎に有利では？

「ウサギが夜行性であることを知って、戦いを昼間に持ち込んだ亀の作戦勝ち」という見  
方は？ **情報収集に長けたカメが勝利した。**

「孫子の教え；彼を知り己を知れば百戦殆うからず。」

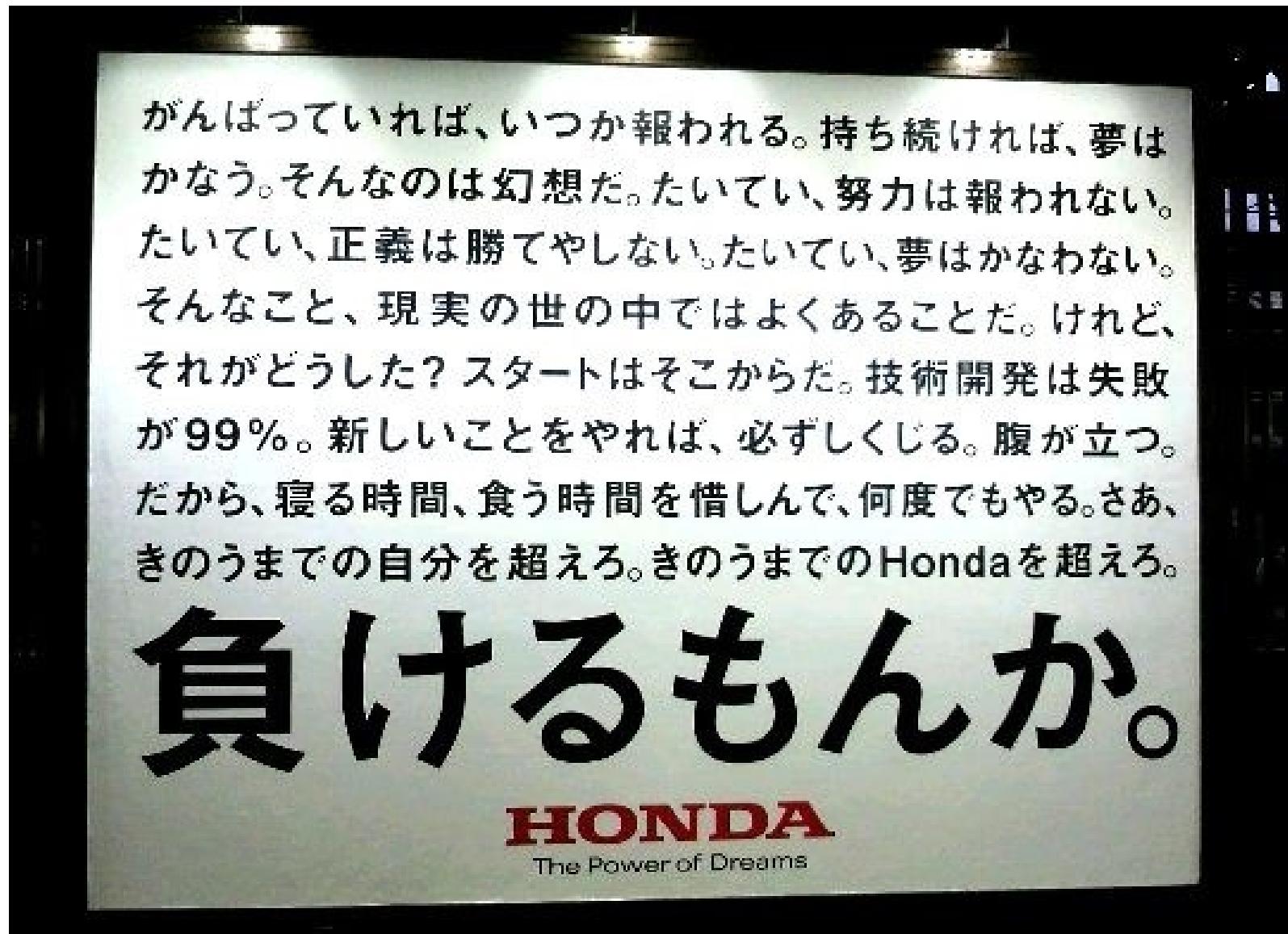
**は情報収集の重要性を指摘。**

「ウサギとカメ」から学ぶべき教訓は、  
**情報収集能力が重要(勝敗を左右)。**

# 気合と根性

- ・ 神山は中学時代陸上部。駅伝にも出ました。
- ・ 気合と根性を叩き込まれました。
- ・ 駅伝観戦は大好きです。
- ・ 箱根駅伝の柏原君、神野君。  
　　気合と根性の素晴らしさを  
　　感じさせてくれました。
- ・ でも……。
- ・ 気合と根性だけでは  
　　どうにもならないことがある  
　　ことも神山は知っているつもりです。





JR四ツ谷駅の広告

この広告  
にあるよう  
な気合と根  
性の礼讚  
は多くの日  
本人が大  
好きな感  
性なので  
はないで  
しょうか？  
この感性と  
神山の感  
性は違  
います。

がんばりたい、朝に。

眠  
打



負られない、昼に

眼  
打破



寝ないと、ドジるよ、危ないよ。

やりたい、夜に。

常盤薬品  
お仕事・受験勉強に!  
**眠**  
打破  
コーヒー味

新聞協会賞 最多受賞  
(報道部門 23回)

いつ休むのかって?  
地球が止まつたらね。

24時間 地球のまわり「次のTVニュースで歌りを回り続ける人」。彼女の仕事ぶりを見ていると、そんなイメージが浮かんでくる。論説委員・福本容子。彼女の担当は、経済に関する社説の執筆。国境を越えて動き続ける最新の最新情報に、たゆまずアンテナを張り続ける。朝は5時に起き、海外のニュースで欧米市場をチェック。夜も1時過ぎまで海外の最新情報を収集する。「常に自分らしいアンテナを張って、誰も持っていない新しい視点を発信し続けたいんです」 今日も彼女は、地球を見つめ続けている。

朝は5時

起き、海

そこに、毎日ジャーナリズム。

報道に近道はない。

## いつ休むのかって？ 地球が止まつたらね。

24時間、地球のまわりを回り続ける人工衛星。彼女の仕事ぶりを見ていると、そんなイメージが浮かんでくる。論説委員・福本容子。彼女の担当は、経済に関する社説の執筆。国境を越えて動き続ける経済の最新情報に、たゆまずアンテナを張り続ける。朝は5時に起き、海外のニュースで欧米市場をチェック。夜も1時過ぎまで海外の最新情報を収集する。「常に自分らしいアンテナを張って、誰も持っていない新しい視点を発信し続けたいんです」 今日も彼女は、地球を見つめ続けている。

そこに毎日ジャーナリズム

報道に近道はない。

東京メトロ東西線大手町駅 2012年11月30日

なんという  
傲慢！  
寝不足の頭で  
紙面を作るな！



いつ休むのかって？ 地球が止まつたらね。

24時間、地球のまわりを回り続ける人工衛星。彼女の仕事ぶりを見ていると、そんなイメージが浮かんでくる。論説委員・福本容子。彼女の担当は、経済に関する社説の執筆。国境を越えて動き続ける経済の最新情報に、たゆまずアンテナを張り続ける。朝は5時に起き、海外のニュースで欧米市場をチェック。夜も1時過ぎまで海外の最新情報を収集する。「常に自分らしいアンテナを張って、誰も持っていない新しい視点を発信し続けたいんです」 今日も彼女は、地球を見つめ続けている。

そこに毎日ジャーナリズム

報道に近道はない。

東京メトロ東西線大手町駅 2012年11月30日



大正製薬

健康から未来を考える  
Self-Medication





疲れたら休むしかありません。  
ねむくなったらねるしかありません。

2011年1月27日撮影

★ YouTube 動画は Chrome でご覧ください。 今すぐ Chrome を入手



検索

風邪でも、  
絶対に休めない  
あなたへ。



0:56 / 1:05



エスタックイブファインEXの特長【エスエス製



次の動



ゆっくり休んで治すという発想がこの日本社会では一般的ではなくなっているしまったというのは非常に残酷、休まなくても治る薬なのかと思わせるキャッチフレーズ、具合が悪くても仕事に行かなくちゃ行けないのは少し狂っている、風邪でも休めない世の中とは、と考えさせられてしまう、風邪なら休めよ、薬を飲むほど体調が悪い中で動いてもよいことは一つもないのに、みんなそのことが分かっていてもみんなそれを言えない状況、このようなにげない圧が日本人の休まない精神を創っている、風邪のときぐらい休める世の中になって欲しい、自分がいないと仕事が回らないと思うは傲慢でたいていの場合はなんとかなる、自分がいないと何も動かないというのはリスクマネジメントができていない、治るまで待つという方法を選べない日本社会に大きな問題、休むことが悪いというイメージを埋めつけている、風邪は無理をしたら悪化しますし、無理をして出ても周りに迷惑がかかる、このような広告が存在することで休みづらくなり、そのような考え方を無意識のうちに刷り込んで休みづらい社会を作り上げてしまう、自分の身体を大事にすると周りに痛い目でみられる社会は改良していくべき、風邪なら休めだと本当に思う、日本では仕事を最優先にすると責任感などという言葉で美化されてしまうがこれは間違っている、このキャッチフレーズを違和感なく耳にしていたのが怖い、かぜをひいたときぐらいゆっくり横になって寝るべきでそうすることが短眠国家から脱出する道

文藝春秋2013年6月号99ページから  
(原発事故と太平洋戦争 日本型リーダーはなぜ敗れるのか  
半藤一利、船橋洋一)1/4

- ・ 半藤 そこで、福島原発事故を題材に、危機における日本の組織論について議論したいんです。たとえば米国サイト支援部長のチャールズ・カストーが、福島第一原発の吉田昌郎所長に初めて会ったときの最初の質問が「作業員たちは

文藝春秋2013年6月号99ページから  
(原発事故と太平洋戦争 日本型リーダーはなぜ敗れるのか  
半藤一利、船橋洋一)2/4

- 半藤 そこで、福島原発事故を題材に、危機における日本の組織論について議論したいんです。たとえば米国サイト支援部長のチャールズ・カストーが、福島第一原発の吉田昌郎所長に初めて会ったときの最初の質問が「作業員たちはちゃんと寝てますか？」でした。吉田所長が驚いたように、じつは私も驚いた(笑)。「はあ、アメリカ人はこういうことを心配するのか」と。かれらは長期戦を念頭に置いて危機に対しようとしたわけですね。ところがこちら日本はいまを必死にやる、いまの続きの明日も必死にやる、寝ている場合ではないという具合に短兵急な発想だった。危機に対する向き方が違う。苦しくなったとき長期持久戦を考えるか、短期決戦に傾くかは、大きな違いです。

The Marshmallow Test  
Mastering Self-Control

# 成功する子・ しない子

ウォルター・ミシェル

柴田裕之訳



「マシュマロ・テストで我慢できた子どもは社会的に成功した。自制心の重要性と育て方を解説。あなたも子どもも自制心を高められる」

大阪大学社会経済研究所教授

大竹文雄氏推薦

「目先のマシュマロをがまんする子供の意志力がその後の人生をも左右する——意志力と動機づけ、さらにその鍛え方をめぐる各種類書の集大成！」

翻訳家

山形浩生氏推薦

# テマ シス トマ ロ！

行動科学で最も有名なテストの全貌を明かす待望の書。

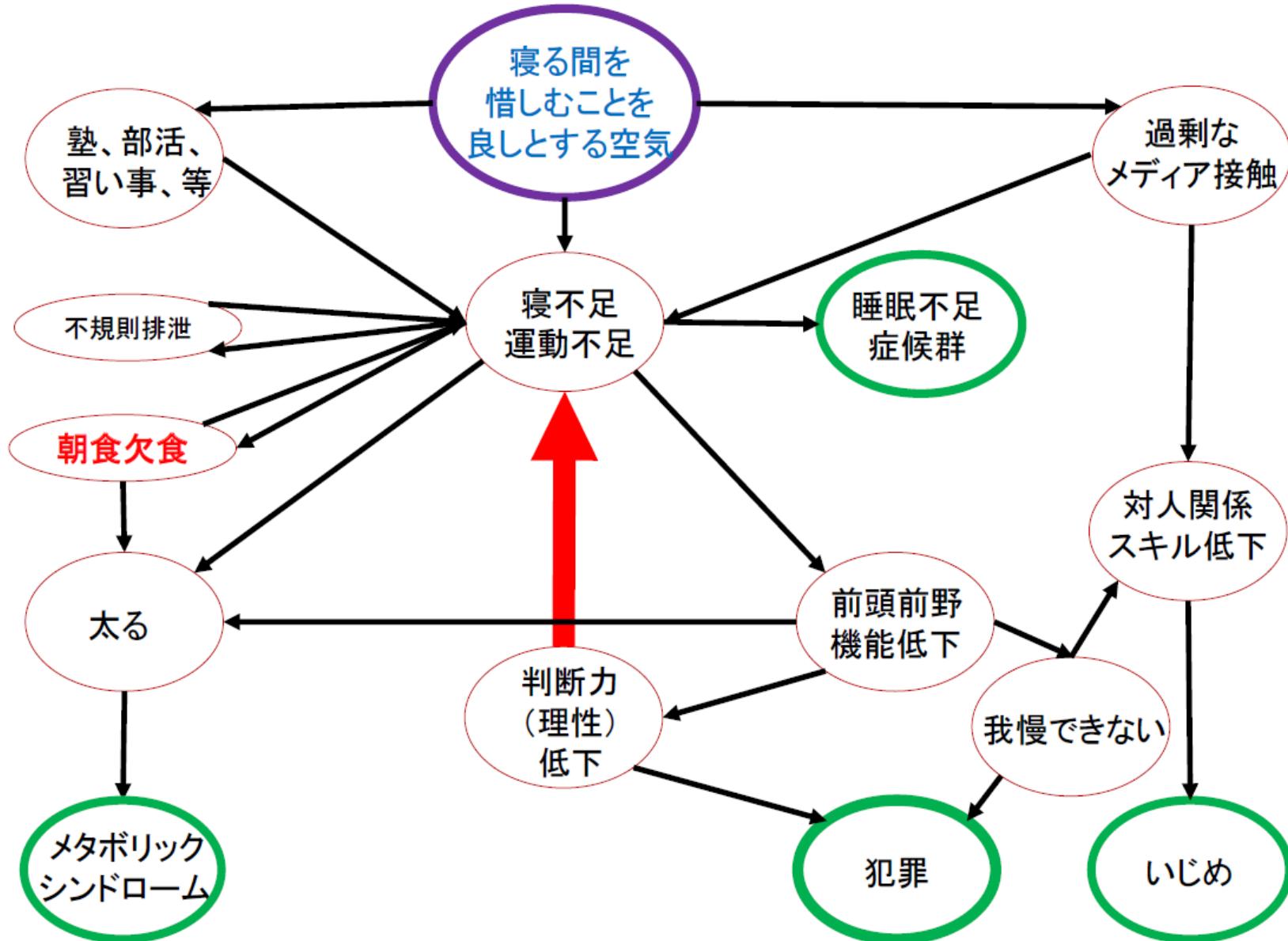
70

我慢できること、想像力豊かなこと、その結果未来予測ができること、等がとても大切。



前頭前野機能！？

# 睡眠不足の悪循環



# 時間は有限

- ・限られた中で行為に優先順位を。
- ・ヒトは寝て食べて出して活動する動物。
- ・寝る間を惜しんで仕事をしても、仕事の充実は得られません。
- ・**眠り**の優先順位を今より挙げて!

# 覚えていただきたい事

- ・ヒトは寝て、食べて、出して、そして我慢をするとことができると、脳や身体の活動が充実する昼行性の動物。
- ・なお間違っても「眠気をガマン」してはダメ。
- ・眠くなったら寝るしかありません。

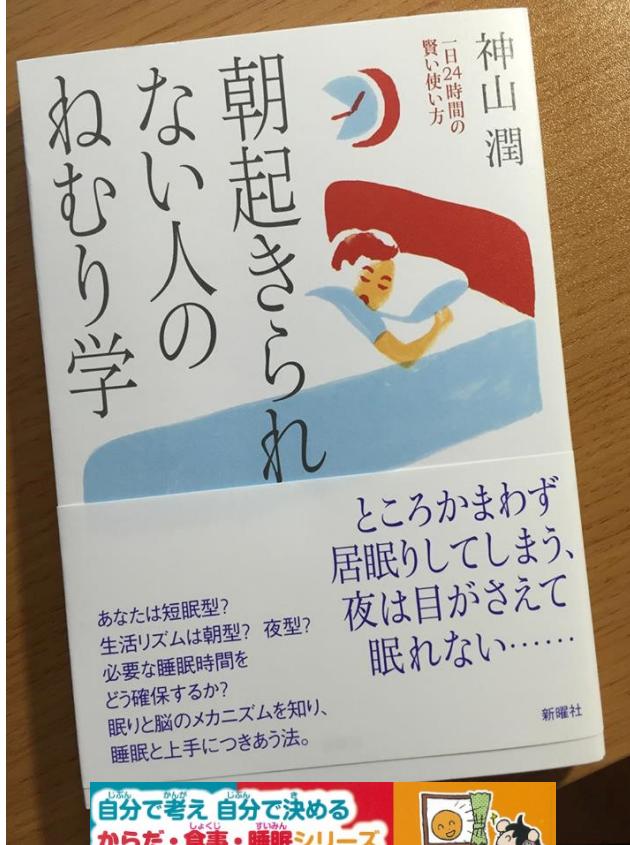


# 「快」より始めよ!

時代がいかに変わっても「ヒト」は動物。  
「身体にいいこと」を忘れてしまった子どもたち親たちへ。

睡眠・食事・運動・排泄など異分野・異業種の研究者・活動家・実践者が結集、  
子どもの未来を考える「カッサンドラの会」メンバーによる渾身のメッセージ!

新曜社



# ねむり学入門

神山 潤  
KOHYAMA Jun



新曜社

眠る門には福来たる

# 肥満は不幸！？

- ・ ギャラップ社の幸福度調査：  
1位はフィジー：肥満率は31.9%  
(189カ国中23位、日本は4.5%166位)



ピダハンは昼も夜もよくうたた寝をする(短いときで15分、長ければ2時間ほどだ)。村では夜通し、大きな話し声がしていて、外から来た人間はピダハンの中ではなかなかぐっすり眠れない。ピダハンは「寝るなよ、ヘビがいるから」と忠告してくれるのだが、ピダハンは実際自分たちもこの忠告に忠実に従っているのだろう。

# Take Home Message

(働き方改革の中  
最近職員に伝えていること)

寝るのも仕事！



# Dr.Kohyama

## Official Web Site

<http://www.j-kohyama.jp>

いのち、気持ち、人智

トップページへ

PROFILE

レポート・資料

お問い合わせ

New Arrival Report NEW

2008/07/24 + [江戸川区立新堀小学校での講演](#)



2008/07/22 + [早起きには気合いが大切！？](#)



2008/07/17 + [朝型 vs 夜型](#)



2008/07/10 + [生体時計を考慮した生き方 \(Biological clock-oriented life style\)](#) ..



2008/07/03 + [夜スペは生体時計を無視している。](#)



新着のレポート、資料を5件表示致します。

全てのレポートをご覧いただくには、上部メニューの「[レポート・資料](#)」をクリックしてください。

Short Message & Column ✉

>>[過去のショートメッセージ一覧](#) <<

2008/07/24 [電球型蛍光灯](#)

2008/07/25 [メディア業界は子どもに寝てもらっては困る。](#)

2008/07/22 [ひらめきは眠りから](#)